那威	獨逸經由	丁抹船、瑞典船	1.50				1.000	1.000		二
	佛國經由	丁抹國若ハ瑞典船	2.10				500	1.000		二
	英國經由	那加船、英國		1.05	1.51	2.55				二
和蘭	獨逸經由	獨船、獨逸	1.50				1.000	1.000		二
	佛國經由	佛國若ハ佛船、白耳義	1.50				500	1.000		二
	英國經由	和加船、英國		1.05	1.51	2.55				二
和蘭領東印度	獨逸經由	獨船、獨逸	1.50				500	500		一
	佛國經由	佛國若ハ佛船、白耳義	1.50					500		二
英國領印度（キニウサギ）	獨逸經由	獨逸、獨船、瑞國船	2.50				500	500		二
	佛國經由	佛國若ハ佛船、白耳義、獨國	4.00				500	500		二
	英國經由	獨加船、英國		2.25	4.11	5.55				二
英國領（シンリナス）	獨逸經由	獨船、獨逸、獨國、獨船	4.00				500			二
	佛國經由	佛國若ハ佛船、佛船	2.50				500			二
	英國經由	英加船、英國、ギ、ア、ス		1.55	2.50	4.11				二
波斯	獨逸經由	獨國船、獨逸	4.00							三
白耳義	佛國經由	佛國若ハ英佛船	4.00							三
	英國經由	獨國加船、英國若ハ英佛船、獨國		2.54	4.50	5.55				三
英領印度（シンドビ、ナオア、ナ、モダルドラ、ムナ、ルジルジ、ラ、ダイサウ、ラ、ズ、ヤドク、ズ、ーイン）	獨逸經由	獨船、印度若ハ佛	1.50				500	500		二
其他ノ各地同		獨船、印度若ハ佛	2.20				500	500	※取扱ヒニ付テモ人三付ノ日ヲ少シトリ始テノ次數ヲ八各ヲ切捨ヲ切上ケ五ヲ以テ	二
相模丸英國	伊國經由	伊獨船、伊若ハ伊國	1.50				500	500		一
	佛國經由	佛國若ハ佛獨船	1.50				500	500		二
	英國經由	英加船、英國		1.51	2.15	3.00				二
ケープ島	伊國經由	獨伊若船、獨ハ獨伊船國	1.50				500	500		一
	佛國經由	佛國若ハ佛佛船、佛船	1.50				500	500		二
	英國經由	英加船、英國		1.55	2.50	4.15				二

所謂獨立地及	アゾール島	伊國經由	新伊國若ハ新伊國	二・一〇					三〇〇	三〇〇			一
		佛國經由	新佛日若ハ佛國	一・六〇					三〇〇	三〇〇			二
		英國經由	新英加若ハ新英國		一・三三	二・一六	三・〇〇						五
獨リンイラマルナビボシクーンベンータッリムタギドイン國モザンビック地ク	埃及經由	新日若ハ埃及	二・三〇										一
	經英山新印度	及新日若ハ英國	二・六〇						三〇〇				二
新疆印度	經英山新印度	新日若ハ佛	一・六〇						三〇〇		郵便物ハ其位置ノ所在地ノ國ニ於テ定ム		一
マスカット、ダルエスサラム、ザンジバル、ケルマン、カルチカ、ヤンバル、ナンサ、ジョアナ、ドリコア、リイア													

ボカネップ州ベルル及	伊國經由	新伊國若ハ新伊國	二・一〇						三〇〇		ルサキオカンベーラ及ブラ行ンコ及ノコモンゾモンコ及ニ及ガ		二
	佛國經由	新佛日若ハ佛國	二・一〇						三〇〇				二
州ブスセ及アラントンエンミラー	伊國經由	新伊國若ハ新伊國	二・一〇						三〇〇		ダドロマボンボンアブセンスアントルトルモモメカンーヒセラントモンンンセブルーンンンセブルーストレトアボ及ボ		二
	佛國經由	新佛日若ハ佛國	二・一〇						三〇〇				二
(モザンビーク島ノ一部ニ限ル)	經英山新印度	新日若ハ佛	二・六〇										二
度新疆印度新疆印度其印度													

羅馬	尼	伊國經由	獨逸、伊國	1•50				500	500		二
		佛國經由	瑞西國、佛國、若ハ獨逸、伊國	2•00				500	500		二
		英國經由	佛加蘭、英國、獨逸、瑞西國		1•55	2•50	3•25				二
墨	「ニンス」及「コスタリカ」ヲ除キ「ムストーム」「ピラカ」ヲ含ム	獨逸經由	獨逸、獨逸	1•50				1,000			二
		佛國經由	佛國、若ハ獨逸、獨逸	2•00				500		墨國ノ郵便ハ墨國ノ郵便ニ準ス	二
		英國經由	英加蘭、獨逸、英國		1•55	2•50	3•25				二
墨國	「ニンス」及「コスタリカ」ヲ除キ「ムストーム」「ピラカ」ヲ含ム	獨逸經由	獨逸、獨逸、獨逸、獨逸	2•10				500	500		二
墨國サルバドル共和		獨逸經由	獨逸、ドイツ、獨逸、獨逸、獨逸、獨逸	2•50							
		佛國經由	佛國、若ハ獨逸、獨逸、獨逸、獨逸	2•50							
		英國經由	佛加蘭、英國、獨逸、獨逸		2•15	2•55	3•15				
維		獨逸經由	獨逸、獨逸、獨逸、獨逸	1•70				500	500		二
		佛國經由	佛國、若ハ獨逸、獨逸、獨逸、獨逸、獨逸、獨逸、獨逸、獨逸	1•50				500	500		二
		英國經由	佛加蘭、英國、獨逸、獨逸、獨逸、獨逸、獨逸、獨逸		1•55	2•15	3•15				二
瑞典		獨逸經由	獨逸、獨逸、獨逸、獨逸	1•50				1,000	1,000		二
		佛國經由	佛國、若ハ獨逸、獨逸、獨逸	1•50				500	1,000		二
		英國經由	佛加蘭、英國、獨逸、獨逸		1•55	2•15	3•00				二
瑞西		伊國經由	獨逸、伊國、獨逸、獨逸	1•50				1,000	1,000		二
		佛國經由	佛國、若ハ獨逸、獨逸、獨逸	1•50				500	1,000		二
		英國經由	佛加蘭、英國、獨逸、獨逸		1•55	2•15	3•00				二
「トリポリ」	「ビ」ヲ除ク	伊國經由	伊獨逸、伊國、獨逸、獨逸、獨逸、獨逸、獨逸、獨逸	1•50				1,000	1,000		二
	同（伊國郵便局）		同	1•50				1,000	1,000		二
	同（佛國郵便局）	佛國經由	佛國、若ハ獨逸、獨逸、獨逸、獨逸、獨逸、獨逸、獨逸、獨逸	1•50				500	500		二
突尼斯		伊國經由	伊獨逸、伊國、獨逸、獨逸、獨逸、獨逸、獨逸、獨逸	1•50				500	500		二
		佛國經由	佛國、若ハ獨逸、獨逸、獨逸、獨逸、獨逸、獨逸、獨逸、獨逸	1•50				500	500		二
		英國經由	佛加蘭、英國、獨逸、獨逸、獨逸、獨逸、獨逸、獨逸		1•55	2•15	3•15				二
土耳古		佛	獨逸經由	獨逸、獨逸、獨逸、獨逸、獨逸、獨逸、獨逸、獨逸	1•50						二
羅		香港經由	獨逸、獨逸、獨逸、獨逸、獨逸、獨逸、獨逸、

埃及(我國ヨリ直送) ルタン、スヴ	埃及經由 英加國ハ口船郵便船ハ獨逸船、英國、英埃及船	0.40						1
英國(我國ヨリ直送) ルタン、ドリンノロ	英國經由	0.45	0.40	0.35				1
伊國(我國ヨリ直送) ルタン、ドリンノロ、ルタ、ドリンノロ、ルタ、ドリンノロ、ルタ

| 土耳古郵便局所在地 | | |

| | | |

| | | |

| | | |

（ホ）濠太剌利ノ部						
南濠太剌利、西濠太剌利、ニューサウスウエールス、タスマニア、ヴヰクトリア	海運會社經由	佛船	二・五〇	二・九八		一
	英領印度經由	日若ハ墺船、印度、印度及英船	三・〇八	三・〇〇	但小包表ニハ「ニューサウスウエールス」ノミニ限ル	二
クヰンスランド	海運會社經由	佛船	三・六〇	三・〇八		一
	英領印度經由	日若ハ墺船、印度、印度及英船	三・〇八	三・〇八		二
英領新銀奈	英領印度經由	日、墺若ハ佛船、印度及英船	三・〇八	三・〇八		二
ニュージーランド	同	日、墺若ハ佛船、印度、印度及濠船	三・〇八	三・〇〇		二
「クック」諸島「バルマルストン」「サーベージ」「デーンジヤー」「ラカアンガ」「マナヒキ」「ペンリーン」及「スワロー」諸島ヲ含ム						
フヰジー諸島	同	日、墺若ハ佛船、印度、印度及英船、ニューサウスウエールス郵船	三・〇〇	三・〇〇		二
バンク諸島及クロア諸島	同	同	三・〇八	三・〇八		二

ニューヘブリツド	英領印度經由	同	三・五〇	三・五〇		三
	佛國經由	日若ハ佛船、佛國、佛船、ニューカレドニヤ、郵船	二・八〇	二・八〇		二
墨西哥	獨逸經由	獨船、獨逸、佛船	二・五〇	二・五〇		二
	佛國經由	日若ハ佛船、佛國、佛船	二・五〇	二・五〇		二
	英國經由	加船、英國、英船	一・〇八	二・〇〇	三・〇八	二
	伊國經由	獨船、伊國、伊船、亞然的音	二・五〇			三
パラグー	佛國經由	日若ハ佛船、佛國、佛船、亞然的音	二・一〇			四
	英國經由	加船、英國、英船、亞然的音	一・八八	二・二		四

備考

華盛頓聯合小包郵便條約ニ據ル小包郵便物ハ各面ノ寸尺一尺九寸八分容積二十五立方「デシメートル」ヲ超過スルコトヲ得ス

但シ幅、厚各六寸六分ヲ超過セサルモノハ長サ三尺三寸ニ過スルコトヲ得

華盛頓聯合小包郵便條約加盟外諸國宛小包郵便物ニ付テハ特殊取扱ヲ請求スルコトヲ得ス　但シ英國及同殖民地中本表ニ個格表記制限額ヲ記載シアル地方宛ノモノニ限リ個格表記ノ取扱ヲ請求スルコトヲ得

○遞信省告示第五百四十四號

來明治三十八年一月十一日ヨリ左記ノ郵便受取所ヲ移轉改稱ス

遞信大臣大浦兼武

明治三十七年十二月二十八日

移轉位置		改稱所名	
現位置	現所名		
羽後國秋田市楢山上本町	秋田楢山	羽後國秋田市楢山本町下町	秋田楢山（アキタナラヤマ）

○遞信省告示第五百四十五號

明治三十七年八月遞信省告示第三百九十二號萬國電信條約附屬細目規則中各國隨意規定事項ニ關スル外國電信主管廳及電信會社ノ決定中左ノ通改正ス

明治三十七年十二月二十八日　遞信大臣大浦兼武

一、一般ニ關スル事項第一電報ニ用フル時刻ノ部「丁抹」ノ項ノ次ニ左ノ一項ヲ追加ス

西班牙　グリンウヰッチノ子午線

同部中「佛領コンゴー」及「マダカスカル」ノ項ヲ削除ス

同第二暗號私報「左記諸國ニ於テハ條約及細目規則ノ規定ニ據ルノ外別ニ制限ナク私報ニ暗號ヲ用フルコトヲ許ス」ノ部中「丁抹」ノ次ニ「西班牙」ヲ追加シ「佛領コンゴー」ヲ削除ス

同第三　萬國普通語電報ニ用フヘキ國語「萬國電報ニ用フル左ノ國語ハ普通語トス」ノ部中「オノロッフ語」トアルヲ「ウオロッフ」語ト改正ス

同第四　電報ノ本人直交付(MP)及無線配達(RO)「左記諸國ニ於テハ電報ノ本人直交付及無線配達ヲ爲ス」ノ部中「丁抹」ノ次ニ「西班牙」ヲ追加シ「佛領コンゴー」ヲ削除ス

同第六　郵便ヨリ迅速ナル送達方法「左記諸國ニ於テハ郵便ヨリ迅速ナル方法ヲ設定セス」ノ部中「勃爾牙利」ノ次ニ「西班牙」ヲ追加シ「佛領コンゴー」ヲ削除ス

二、歐洲外方法ニ關スル特別事項第八　電報ノ著信局名及番號ノ傳送「左記諸國及電信會社ニ於テハ電報ノ著信局名及番號ヲ無料ニテ傳送ス」ノ部中「佛領コンゴー」ヲ削除ス

同第九　追尾電報「左記諸國及電信會社ニ於テハ發信人ノ依賴ニ由ル追尾電報ニ關スル規定ヲ適用ス」ノ部中「佛領コンゴー」ヲ削除ス

○遞信省告示第五百四十六號

本年十二月　遞信省告示第五百二十四號ヲ以テ山口縣下長門國本山挂燈浮標燈火消滅ノ旨告示セシ處本月二十七日ヨリ從前ノ通點火セリ

明治三十七年十二月二十八日　遞信大臣大浦兼武

○遞信省告示第五百四十七號

明治三十七年六月遞信省告示第三百十七號外國電報料金表第二表 Corea(韓國地方)ノ部中草梁ノ次ニ「龜浦」「三浪津」及「秋風嶺」ノ各項ヲ追加シ來明治三十八年一月一日ヨリ施行ス

明治三十七年十二月二十九日　遞信大臣大浦兼武

○遞信省告示第五百四十八號

釧路國厚岸郡厚岸町大字灣月町設置ノ厚岸郵便局ヲ同町大字若竹町ヘ移轉ス

明治三十七年十二月二十九日　遞信大臣大浦兼武

○遞信省告示第五百四十九號

明治三十六年三月勅令第四十一號ニ基ク請願ニ依リ明治三十八年一月一日ヨリ伊豫國西宇和郡真穴村穴井郵便受取所ニ於テ電信事務ヲ開始シ穴井郵便電信受取所ト改稱ス

明治三十七年十二月二十九日　遞信大臣大浦兼武

○臺灣總督府告示第百四十六號(官報十二月二日)

明治三十四年三月告示第二十七號臺灣川石山間海底電信線ヲ經由シ臺灣ニ發著スル新聞電報ヲ送受シ得ヘキ地名及料金表歐羅巴(Europe)ノ部中「佛蘭西(France)」ノ項ノ次ニ左ノ一項ヲ加ヘ來十二月一日ヨリ施行ス

明治三十七年十一月二十二日　臺灣總督男爵兒玉源太郎

	香港線經過	馬尼剌線	イースターン線
澳地利(Austria)	一	一〇六〇	〇七三二

○臺灣總督府告示第百四十七號（官報　十二月二日）

明治三十七年六月律令第九號ニ依ル一圓銀貨幣及政府ノ極印ヲ施セル一圓銀貨幣ノ價格ヲ明治三十七年十一月二十五日以降一枚ニ付金九十五錢ニ改定ス

明治三十七年十一月二十四日　臺灣總督男爵兒玉源太郎

○臺灣總督府告示第百四十八號（官報　十二月十三日）

明治三十一年六月告示第三十五號別冊臺灣獨川石山經過海外電報料金表第三表北亞米利加地方（North America）ノ部合衆國ノ項中「カリフォーニア（California）」ノ項ヲ左ノ如ク改ム

明治三十七年十一月二十八日　臺灣總督男爵兒玉源太郎

カリフォーニア（California）	馬尼剌線經過	滿洲及太平洋線經過	烏拉日阿斯德線經過
オークランド（Oakland） サンフランシスコ（San Francisco）	一圓〇〇	三〇九六〇	三五六〇〇
其他各地（Other places）	一圓八〇〇	三〇九六〇	三五六〇〇

○臺灣總督府告示第百四十九號（官報　十二月十三日）

清國牛莊ニ宛テタル至急電報ノ料金ハ天津迄ハ通常電報料ノ三倍天津牛莊間鐵道電信線ニ係ルモノハ普通電報料ノ二倍ヲ徴收ス

明治三十七年十二月一日　臺灣總督男爵兒玉源太郎

○臺灣總督府告示第百五十號（官報　十二月十六日）

明治三十七年十二月十六日ヨリ左ノ郵便受取所ヲ設置ス

明治三十七年十二月七日　臺灣總督男爵兒玉源太郎

名稱	位置
臺南府口街郵便受取所	臺南廳臺南府口街

○臺灣總督府告示第百五十一號（官報　十二月二十九日）

明治三十七年十二月二十日ヨリ明治三十五年一月告示第十一號臺灣總督府郵便及電信局出張所名稱位置中牛馬頭郵便電信局梧棲郵便出張所ノ項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

明治三十七年十二月十二日　臺灣總督男爵兒玉源太郎

苗栗廳中郵便電信局	伯公坑郵便電信出張所　苗栗廳下拐仔湖庄

○臺灣總督府告示第百五十二號（官報　十二月二十九日）

明治三十七年六月律令第九號ニ依ル一圓銀貨幣及政府ノ極印ヲ施セル一圓銀貨幣ノ價格ヲ明治三十七年十二月十五日以降一枚ニ付金九十七錢ニ改定ス

明治三十七年十二月十四日　臺灣總督男爵兒玉源太郎

○臺灣總督府告示第百五十三號（官報　十二月二十九日）

法院ノ判決ニ依リ確定シタル大租權者臺北廳擺接堡枋橋街林鶴壽ノ大租權補償金臺帳ハ明治三十七年律令第六號ニ依リ明治三十七年十二月二十日ヨリ桃仔園廳ニ於テ公示ス

明治三十七年十二月二十日　臺灣總督男爵兒玉源太郎

○臺灣總督府告示第百五十四號（官報　明治三十八年一月四日）

明治三十七年十二月二十五日ヨリ臺中ト臺北、基隆及淡水間ニ電話通信ヲ開始ス

明治三十七年十二月二十四日　臺灣總督男爵兒玉源太郎

○臺灣總督府告示第百五十五號（官報　明治三十八年一月十一日）

基隆港防禦海面區域ヲ海軍大臣ニ於テ左ノ通定メラレタリ

明治三十七年十二月二十三日　臺灣總督男爵兒玉源太郎

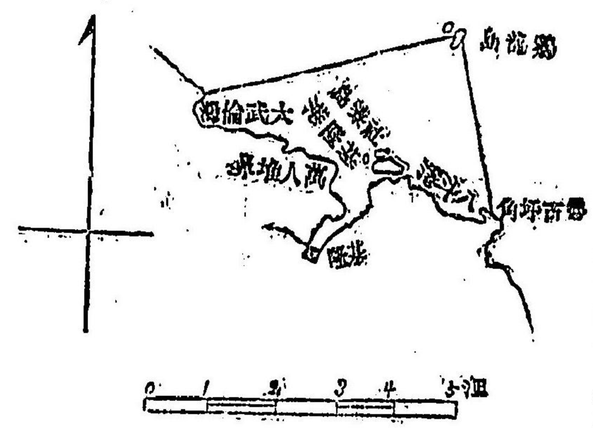
○臺灣總督府告示第百五十六號（官報　明治三十八年一月十一日）

明治三十八年一月一日ヨリ左ノ電話所ヲ設置シ電話通信ノ事務ヲ取扱フ

明治三十七年十二月二十六日

臺灣總督男爵兒玉源太郎

名稱	所在地	所屬郵便電信局名
基隆電話所	基隆郡下基隆街	基隆郵便電信局
小北門電話所	臺中郡下臺中街	臺中郵便電信局



○臺灣總督府告示第百五十七號（官報　明治三十八年一月十一日）

電話所電話通信取扱時間八午前六時ヨリ午後十時マテトス但シ特設電話所所屬加入者ノ通話ハ此ノ限ニ在ラス

明治三十七年十二月二十八日

臺灣總督男爵兒玉源太郎

○臺灣總督府告示第百五十八號（官報　明治三十八年一月十一日）

明治三十七年十一月一日告示第百四十四號電話交換加入區域中左ノ通改正ス

明治三十七年十二月二十八日

臺灣總督男爵兒玉源太郎

臺北局普通加入區域ノ部中林口庄ヲ削リ基隆局普通加入區域ノ部中田寮港庄ノ下ニ石硬港庄、獅球嶺庄及牛稠港庄ヲ加フ

○臺灣總督府告示第百五十九號（官報　明治三十八年一月十七日）

明治三十七年六月律令第九號ニ依ル一圓銀貨幣及政府ノ極印ヲ施セル一圓銀貨幣ノ價格ヲ明治三十七年十二月三十一日以降一枚ニ付金九十八錢ニ改定ス

明治三十七年十二月三十日

臺灣總督男爵兒玉源太郎

○小學校教科用圖書ニ關スル件（國民教育ニ適スル教科用圖書ニ關スル件ヲ廢シ其分類目錄等ノ編纂ニ關シ其分類目錄等ニ掲ケタル教科用圖書ニ關シ其他ノ事項ニ關シ必要アリト認メタル場合ニ於テハ文部大臣ハ其ノ期限ニ拘ラズ教科用圖書ニ關シテモ各地方長官ニ於テ同樣ノ處分ヲ爲シ得ルコトヲ得）　明治三十七年一月十五日官報

文部省令第四號

小學校教科用圖書ニ關スル件ヲ廢シ其分類目錄等ノ編纂ニ關シ其分類目錄等ニ掲ケタル教科用圖書ニ關シ其他ノ事項ニ關シ必要アリト認メタル場合ニ於テハ文部大臣ハ其ノ期限ニ拘ラズ教科用圖書ニ關シテモ各地方長官ニ於テ同樣ノ處分ヲ爲シ得ルコトヲ得

○地方官會議ニ於ケル內務大臣訓示ノ事項ニ關スル件（內務次官ヨリ各地方長官ニ通牒）　明治三十七年二月十六日官報

地方官會議ニ於ケル內務大臣訓示ノ事項ニ關シ今般內務次官ヨリ左ノ如ク地方長官（通牒セリ

今般大臣ヨリ別紙下ノ趣務タル一國財源蓄積ニ關スル件訓示相成候處右ニ付テハ夫々適當ナル　御考案モ有之義ト被存候得共尙左記ノ際々御參考迄申進候也

一訓示ノ大要ハ國庫債券ニ應スルト否トヲ問ハス一般勤苦ト蓄積トニ依リ直接間接ニ一國財源ノ充實ヲ圖ル旨趣ニ有之候間一般ニ向テハ先ツ以テ軍國ノ今日ニ處スルノ覺悟ヲ示シ在外將卒カ殊死シテ戰フノ精神ヲ移シテ夙夜其常業ニ奮勵シ尙其餘力ヲ以テ副業ニ從事セシメ又遊逸ヲ戒シメ浪費ヲ節シ其餘ス處ハ零碎ノ資ト雖モ必ス之ヲ郵便貯金又ハ確實ナル銀行預金トシ貯蓄スル樣奬勵有之度候殊ニ一面地方課稅輕減ノ目ニ出ルハ他日之ヲ以テ軍國ノ資ニ向ケシメントスル幾ニ付今日ニ於テ蓄積ノ方法ヲ勵行セサルニ於テハ徒ラニ民資放散ノ結果ヲ來シ當初輕減ノ目的ニ副ハス最モ遺憾ノ儀ニ付此點厚ク御注意ヲ煩度候

一前記事項ヲ貫徹スル爲メ別紙規約貯金並副業奬勵等二三ノ範例ヲ添付致置候間是等諸案ヲ參酌シ未タ施設ナキ地方ニハ部下ノ官公吏及有志ヲシテ此際普ク協同勸儉貯蓄ノ規約ヲ設置セシメ勤勞ト蓄積トニ者共ニ其應行ヲ計ルハ最モ急務ニ有之又規約郵便貯金ニ付テハ客年十月四日ノ官報ニ掲ケタル通已ニ便法特例ヲ定メラレタルハ幾ニ及御通牒タル儀ニ有之候間御參酌相成度候

一府縣郡市町村基金中現金保管又ハ個人貸付ノモノニシテ其整理ヲ爲スヘキモノハ此際ヲ機トシ急速ノ整理ヲ斷行セシメ時宜ニ依リ直ニ國庫債券ノ募集ニ應シ或ハ一先ツ郵便貯金又ハ確實ナル銀行ニ預入レ機ニ應シ國庫債券應募ノ準備ヲ爲サシメラレ度候

（別紙略ス）

○小學校令施行規則ニ關スル訓令　明治三十七年二月三日官報

今般小學校令施行規則第三十四條規定ノ二部教授ニ關シ東京高等師範學校並ニ女子高等師範學校ヘ左ノ通文部大臣ヨリ訓令セリ

小學校令施行規則第三十四條規定ノ二部教授ニ關スル學理及實際ヲ攻究シ併テ生徒ヲシテ實地授業ヲ練習セシムルノ目的ヲ以テ明治三十七年四月ヨリ其ノ校附屬小學校第二部若ハ第三部ニ於テ其ノ見習ノ一部ヲ前後二部ニ分チテ教授スヘシ

○小學校令施行規則ニ關スル件（各道學務局長ヨリ各地方長官ニ通牒）　明治三十七年二月三日官報

小學校令施行規則第三十四條規定ノ二部教授ハ施行後日尙淺ク學理方法トモ攻究ノ餘地少シトセス且教員校舍其他ノ都合上此ノ組制ヲ要スル場合多々可有之候ニ付可成師範學校附屬小學校ニ之ヲ施設シ教授法ヲ攻究シ生徒ヲシテ實地授業ヲ練習セシメラレ候樣致度依命此段及通牒候也

○國定小學校教科書供給ニ關スル件（文部大臣官房圖書課長及會計課長ヨリ各府縣知事ニ通牒）　明治三十七年二月十日官報

文部大臣官房圖書課長及會計課長ヨリ本月六日國定教科書供給上ニ關シ來學年ヨリ使用スヘキ各府縣ノ知事ヘ左ノ如ク通牒セリ

國定教科書ノ翻刻發行ニ就テハ供給ノ時期ニ後レサル樣各發行人ニ於テ日夜勵精其業ニ從事シ本省ニ於テモ曾テ之カ監督ヲ解ウス候處近來國定教科書ノ供給ハ到底來學年ノ始ニ於テ普及スルコト能ハサルヤニ申傳候者モ往々有之樣ニ聞知致候多數ノ教科書ヲ一時ニ調達スルコトナルヲ以テ固ヨリ困難ノ業タルニハ相違無之モ各當局者ノ奮勵ニ依リ今日ニ在テハ著シク事業ヲ進捗シ全國ニ於ケル需用冊數ノ過半ハ既ニ印刷ヲ完了シ各發行人ニ於テハ出來ノ分ヨリ漸次各地ノ注文ニ應シ輸送ヲ開始致居候今後意外ノ故障ヲ生セサル限リハ來月内ニ於テ需用數以上ノ教科書印刷及製本ヲ完了スヘキ見込ニシテ本省ハ此目的ヲ以テ一層監督ヲ厳行スル樣情ニ候間教育當局者ニ於テモ徒ニ中傷的流言ノ爲ニ把疑ヲ懷クコトナカランコトヲ切望致候

然ルニ教科書ノ供給ハ唯其發行所ニ於テ印刷製本ヲ完了スルヲ以テ足レリトセス山間僻陬ノ地ニ至ル迄遺漏ナク學年始ニ配送了セサルヘカラス其後ノ配送迄ニハ幾多ノ時日ヲ經過スル次第ナルヲ以テ本省ハ各發行人ニ對シテ厳重ノ監督ヲ施スモ各府縣郡役所等ニ於テモ同時ニ其管内販賣者ニ對シ成ルヘク迅速ニ教科書ヲ供給スル樣特ニ御取計相成度候

假ヒ發行人ニ於テ印刷製本ノ時期ヲ怠ラサルモ各府縣郡ノ販賣者ニ於テ管内ノ需要ニ應スヘキ冊數ヲ適當ノ時期ニ於テ注文セサルトキハ或ハ之カ爲ニ供給ノ遲延ヲ來スノ虞ナシトセス且等販賣者ノ姓名ハ各發行人ヨリ府縣郡役所等ニ屆出ツヘキ筈ニ有之候間右販賣者ニ對シ注文及配送上ニ關シ厳正ニ御注意有之度希望致候

○國定小學校教科書供給ニ關スル件（文部大臣官房圖書課長、會計課長ヨリ各府縣ニ通牒）　明治三十七年二月二十四日官報

來學年ヨリ使用スヘキ國定教科書製造ノ事業ハ著々其歩ヲ進メ二月十二日迄ニ八百八十餘万冊分ハ既ニ其印刷ヲ了シ三百七十餘万冊ハ發行人ヨリ各地方ヘ輸送シタリ尤右ハ各種ノ教科書ヲ通シタルモノニアラサルカ故ニ教科書中ノ業種某卷ハ全ク未タ輸送ヲ爲サヽルモノ亦尠カラス然ルニ過般來海陸運輸ノ便充分ナラサルニ至レリタルカ爲ニ本年三月中ニ教科書全部ノ供給ヲ爲シ得ルヤ否ヤ今日ニ於テ確實ナル見込ヲ立テ難キニ至レリ就テハ此際萬一供給不充分ノ場合ニ應スル爲少クモ各小學校ニ於テ各種ノ教科書ヲ備ヘ來學年ノ始ニ於テ不充分ナカラモ教育ヲ施シ得ルノ準備ヲ爲サヽルヘカラス尤教科書ノ一部ハ既ニ發行人ヨリ各地方ニ配送シタルカ故ニ其未タ配送セサル部分ハ學校（備置ノ數ニ限リ直接發行人ヘ注文アラハ發行人ハ小包郵便ヲ以テ町村迄ヘモ無料送付スヘシ尚各發行人ニ對シテハ猶始終遺漏ノ事ニ注意セシメ成ルヘク迅速ニ供給ノ任ヲ盡スヘキコトヲ發遣シ置キタリ

○弦巻附枡ノ臨檢ニ關スル件　明治三十七年二月十二日官報

昨三十六年十二月三十一日マテニ檢定ヲ受ケタル弦巻附枡ノ臨檢上ノ取扱方ニ付キ富山、高知兩縣知事ノ照會ニ對シ右ハ弦巻ノ立積ハ大約一斗枡三千五百二十立方分、五升枡千九百六十五立方分、一升枡二百八十五立方分、五合枡二百二十立方分ト見テ大差ナカルヘシ云々ト農商務省商工局長ヨリ回答セリ

○地方財政整理及生產的事業奬勵ニ關スル件（內務大臣ヨリ各府縣ニ通牒）　明治三十七年三月九日官報

地方財政整理及生產的事業奬勵ニ關シ內務次官ヨリ今般各地方長官ヘ左ノ通通牒セリ

地方財政ニ關スル今日ノ整理ハ郡市町村等一般ニ及ヒ候事故關係施設ニ係ル土木事業及土木補助費ノ如キ其他委員ノ設置等ニシテ自然地方分配的關係等ノ爲メ止ムヲ得ス今日ニ至レルカ如キモノ有之候ニ於テハ此際緩延ヲ爲サスシテ寧ロ斷然之ヲ廢止シ以テ煩弊ノ實ヲ擧クルニ勗メラレ度若シ比較的必要ナラサルモノヲ存シテ却テ地方實力ノ發達助長ニ最モ切實ナル事業ニ對シ其費ヲ緩フスルカ如キコト有之候ニ於テハ頗ル遺憾ノ點ニ存候尤モ農事ノ改良植林ノ經營漁業ノ奬勵等生產的事業ニ就テハ必スシモ多額ノ公費ヲ要セスシテ當局者ノ指導誘掖如何ニ依リ之カ奬勵ヲ爲シ得ヘキモノ多々可有之ニ付勗メテ產業ノ振興ヲ計ラルヘキハ勿論且此際事業ノ少閑ニ乘シ下級團體ノ監督整理ニ向テ充分力ヲ致サレ候事ハ最モ希望ニ堪ヘサル儀ニ有之候條右ノ旨趣ヲ以テ宜シク部下ヲ御督相成度爲念依命此段及通牒候也

○北海道移住者並奬勵者心得ノ件（內務省ヨリ各府縣ニ通牒）　明治三十七年三月十日官報

北海道移住者並ニ奬勵者ノタメ今般內務省ヨリ左記心得事項ヲ各府縣ヘ通牒セリ

大體ノ注意　北海道ニハ興スヘキ事業多ク殊ニ開墾ノ事業ニ至リテハ利益著シ然レトモ移住ノ決心確實ナラサルカ又ハ同道ノ事情ヲ知ラス目的方法ヲ定メス移住スルトキハ早迄ニ其身ニ適スル業ヲ得難カルヘク終ニハ所持ノ金品ヲ徒費シ甚シキ困難ニ陷ルコトナシトセス故ニ先ツ事情ヲ調査シ目的方法ヲ定メテ移住シ既ニ移住シタル後ハ耐忍勉勵其事業ニ從事セハ必ス成效スヘシ

狀況ノ調査　北海道ノ狀況ハ道廳ヨリ各府縣廳郡區市役所町村役場ニ配付シ置ケル書類ニ就キ又ハ信用スヘキ既移住者ノ報道等ニ依リテ之ヲ知ルヘシ尚ホ移住季節中ハ道廳ヨリ所々ニ官吏出張セルニ依リ親シク問合スレハ懇切ニ回答スヘシ又望ノ者ハ移住ニ付キテノ心得書ヲ附付スヘシ

移住ニハ凡ソ二種アリ單獨移住及團體移住是ナリ

單獨移住　本道ノ事情ヲ熟知スル者ハ格別其他ハ成ルヘク信用スヘキ先移住ノ知ル人ヲ便リ住クヲ安全トス又家族ヲ同伴シ相懇メ相勵ムコト肝要ナリ然レトモ事業ノ都合ニ依リテハ壯者先ツ移住シ事務ノ基礎略ヽ定リタル後家族ヲ招クヲ可トス

團結移住　二十戸以上相經リテ移住スルトキハ種々ノ事ニ大ナル利益アリ殊ニ未開ノ原野ニ入リ開墾ヲ爲サンニハ團結一致相助ケ相勵マシ酌苦忘レ難ラス知ラス事業ノ捗取ルノミナラス斯ル移住ハ鄉黨ノ共同心ヲ保持シ而モ土著ノ念ヲ鞏固ニスルノ利益アルカ故ニ其成效概ネ佳良ナリ今其一例ヲ下ニ掲ケリ

府縣知事ノ證明　移住シテ土地ノ貸付ヲ得ント欲スル者ニシテ府縣知事ノ證明ヲ受クルトキハ他ノ出願者ニ先チ土地ノ貸付ヲ得ルノ特典アリ

汽車汽船賃　內務省ニ於テ本道ヘ移住スル者ノタメ汽車汽船賃ノ無賃又ハ割引券ヲ發シ府縣島廳郡區市役所警察署等ニ配布シアルヲ以テ移民ハ該役所ニ就キ之カ下付ヲ請フヘシ若シ住所ヲ有スル地ニ於テ割引券ヲ受クルコト能ハサルトキハ旅行先ノ

役所ニ於テモ之ヲ請求スルコトヲ得ヘシ而シテ此割引券ヲ携帶スル者ハ移住ノ往路ニ限リ北海道ノ鐵道ハ總テ無賃又其他ノ鐵道及汽船ハ概ネ五割引ナリ委細ハ明治三十六年内務省告示第九十號ヲ看ルヘシ

移住ノ費用　旅費ハ距離ノ遠近ニ因リ異ナルハ勿論ナルモ道筋ノ選方ニ依リ大差アリ譬シクハ本年二月發行北海道渡航案内圖ニ北道筋ノ一班ト其汽車賃汽船賃ノ調ヲ表示セルニ依リ之ヲ參照シ各自ニ於テ現住地ヨリノ道筋及汽車賃、汽船賃並ニ割引額及旅行日數等ヲ取調ヘテ算出スルヲ要ス移住後ノ經費ハ其目的ニ依リ一樣ナラス　通常一區畫地一戸分即チ五町歩ヲ開墾セントスル農民ニ在リテハ其移住地ノ便否家族ノ多少ニ因リ五十圓乃至百五十圓ヲ要セリ通例一戸四人ニ對シ衣服夜具ノ類ヲ携帶スルモノトシ小屋掛費十四圓、蔬具費九圓、農具費二十六圓、食料費八十七圓、合計百三十六圓ヲ要シ其内家具農具ノ如キハ多少携帶スルニ依リ其費ヲ減スヘク又小屋掛費モ自己ノ勞力ニ依リテ多少減スルヲ得ヘシ

旅行中ノ注意　多クハ宿屋等ニ船待其他徒ニ滯在シテ宿料ヲ多クシ或ハ船賃運送費等ニ間違ヲ生シ又乘船ノ際荷物ヲ別船ニ積込マレ困難スルコトアルヲ以テ注意ヲ要ス若シ宿屋等ニテ不都合ノ所爲アルトキハ運滯ナク其地ノ警察官署ニ申告スヘシ尚ホ移住民三百人以上乘船スルトキハ時廳官吏付添乘船ノ若ニ付キ若シ船中ニテ飲食物ヲ供給セス其他不當ノ所爲アリタルトキハ該官吏ニ申告スルヲ要ス

北海道内ノ旅行ニハ到ル處ノ支廳戸長役場區町村役場警察官ヲ信賴シ旅行ノ安全ヲ圖ルヘシ殊ニ函館、小樽、室蘭、大沢、釧路其他重ナル上陸地ニハ北海道廳支廳警察署ノ官吏及北海道協會員等ヲ派出シ移住民ニ關スル事務取扱所ヲ設ケ北海道内ニ於テ汽車賃、汽船賃ノ割引等ヲ與ヘ或ハ割引ノ特約アル旅人宿、貨物運送店等ヲ指示シ種々ノ世話ヲ爲スカ故ニ移住者ハ之ニ就キ總テノ事ヲ問合ハセハ便宜ヲ得ルコト少カラサラン

貸付スヘキ土地　開墾牧畜若クハ植樹等ニ供セントスル土地ハ無償ニテ貸付セラルヘシ目下貸付スルハ石狩、後志、渡島、膽振、日高五國ノ各一國、十勝、釧路、北見、天鹽四國ノ大部トス其外宅地ニ供スル土地又ハ沿海ノ土地ハ何處ニテモ貸付セラルヽコトアルヘシ

貸付地積ノ制限　貸付スヘキ土地ノ面積ハ一人ニ付キ開墾ニ供スル土地ハ百五十万坪以下、植樹ニ供スル土地ハ二百万坪以下トシ會社又ハ組合ニ於テハ右ノ二倍マテヲ出願スルヲ得ヘシ但シ組合ニシテ組合員中既ニ貸付地ヲ有スル者アルトキハ其地積ヲモ合算シテ右制限地積ヲ超過スルヲ得ス

土地貸付ノ時期　區畫地ノ貸付時期ハ道廳ニ於テ告示シ且ツ官報ニモ掲載スルカ故ニ之ヲ見テ出願スヘシ　又普通原野ハ何時ニテモ出願スルヲ得

土地貸付ニ關スル特典　府縣知事ノ證明ヲ有スル移住民ハ他ノ出願者ニ先チテ土地ノ貸付ヲ得ヘキ特典アリ且ツ二十戸以上團結シテ三年以内（豫定存置期間二年ナルトキハ初年二年ニ總戸數ノ三分ノ一以上、三年ナルトキハ初年二年ニ總戸數ノ三分ノ一以上）移住スヘシ）ニ移住セントスル者ハ其移住ヲ完了スルマテ未移住者ニ貸付地ヲ豫定存置シ又二十万坪以上ヲ以テ自作農ヲ勸ス者又ハ團結移住者若シハ團結移住者ト同一ノ配當ヲ以テ二十戸以上ノ小作人ヲ移住セシメントスル者ハ貸付停止中ノ土地ト雖モ貸付地ヲ豫定存置スルヲ得ルナリ

貸付地豫定存置願　前項ニ依リ豫定存置ノ許可ヲ受ケントスル者ハ規定書式ノ願書ニ府縣知事ノ證明書及財産調明書團結移住者ニハ之ヲ要セス）戸籍抄本、團結規約書面等ヲ添ヘ直接本廳ニ差出スヘシ

土地貸付願書　土地ノ貸付ヲ受ケントスル者ハ願書ニ起業方法書、圖面及戸籍抄本ヲ添ヘ北海道廳支廳ニ差出スヘシ十万坪以上ノ貸付願書ニハ殊ニ官廳、公署又ハ會社等ノ證明アル財産調書ヲ添付スルヲ要ス尚ホ十万坪以下ノ願書ト雖モ同樣ノ財産調書ヲ添付シ原籍官廳ノ證明書若クハ添簽ヲ有スル者ハ之ヲ其願書ニ添付スルヲ要トス

明治三十七年新ニ貸付スヘキ區畫地　本年新ニ貸付スヘキ區畫地名

國名	郡名	地名	區畫概數 大畫	中畫	小畫	地積概算	地味	交通
石狩	空知	瀧ノ澤				五五〇、〇〇〇	肥瘠相混	不便
		音江		一	四二	一、三二、五六二	中位	便
		（增畫）						
		トック	一	三	七七			
		字ツカウエンベツ	一			一、〇八〇、〇〇〇	肥沃	便
		字ルークシュベツ	一		八〇	一、〇二〇、〇〇〇	〃	〃
		字ソーウシ	一		七八	二六〇、七三三		
		字ホロカトック	一		三八	五五〇、八〇〇	肥瘠混交	稍〻便
	樺戸	新十津川	一		四九	一、六四五、〇〇〇	中位	便
		比布	一		五八	三、九四〇、〇〇〇	〃	〃
		上川	一	一	九	二、五二五、〇〇〇	肥瘠相混	〃
		忠別	一		一三	二、五四六、〇〇〇	〃	〃
		（增畫）						
		ペパン	一		一九	一〇六	〃	〃
		（〃）	一		一六	三、〇〇〇、〇〇〇	〃	稍〻便
		（〃）	一		九七	八八八、〇〇〇	中位	不便
後志	國縣	柳島	一		四二	二、二九〇、〇〇〇	概ネ肥沃	便
		牧谷	一		一五八	六七〇、三〇〇	肥瘠相混	〃
		千走	一		四五	二、八五七、五〇〇	〃	〃
		ユサンベツ	一		一三七	二、六〇〇、〇〇〇	稍〻肥沃	〃
	渡島	ナイ	一		一三			
		茅部	一		二六			
		砂原	一		一六七			
	膽振	山越	一					
		ベンケルベシュベ	一					

十勝	中ッメトー	一四	三七	四二	肥瘠相混
	河西	美生	一〇	三〇	五四	三、七二五、〇〇〇	不便
		上美生	一一	一五	一二三	八、八二〇、〇〇〇	〃
		上伏古別	八	一	五六	三、六〇〇、〇〇〇	〃
		上帶廣				五、二六五、〇〇〇	〃
釧路	足寄	足寄				三、〇八二、五〇〇	〃
		上足寄				二八〇、〇〇〇	〃
	阿寒	舌辛	一	一	一四〇	一、八八二、二八三	概ネ肥沃
	白糠	上茶路	一	二	一三	二、九二三、〇〇〇	〃
			九				〃
北見	常呂	野付牛	一	一	一〇六	一〇、九三〇、〇〇〇	肥瘠相混
		下常呂			八二	三、四六五、〇〇〇	不便
	湧別	白滝	一五	一一	一三〇	二、八三〇、〇〇〇	沃地少シ
		上藻鹿			一七三	一、一〇五、〇〇〇	肥瘠相混
	紋別	タッウシ	一	二	一七	一、二二五、五五〇	肥沃
		興部			二五	三、九〇〇、〇〇〇	中位
		モオコッペ	一	一	一二	三、一一〇、〇〇〇	肥瘠相混
		中幌内			九七	七〇〇、〇〇〇	稍〻便
		上幌内	一	一	一	一、四二〇、〇〇〇	〃
			一	一	一		〃
			三	一	四三	三、九〇〇、〇〇〇	不便
			七	七	二九	三、六九〇、〇〇〇	〃
						七〇〇、〇〇〇	不便
			一	一	一	一、四二〇、〇〇〇	稍〻肥沃
			一	一	一		〃
			七	七	七	三、六四五、〇〇〇	肥瘠相混
					一五一	三、六五〇、〇〇〇	肥瘠混交
					二四	二、六五五、〇〇〇	〃
天塩	上川	上士別	一	一	二五	二、七九〇、〇〇〇	中位
		名寄太	一	一	五二	一、九八〇、〇〇〇	不便
	中川	ニウプ	一	一	九〇		肥沃ナラス
		オンネナイ					便

模範移住ノ第一例　石狩國近文原野石川縣民團體

郷里ニ於ケル收體　此團體民ノ郷里ハ加賀國江沼郡永非村、荒谷村外三箇村ニシテ大聖寺町ノ附近ニ在リ平坦ナル地ナリ該民ハ士族一戸ノ外ハ普平民ニシテ舊來農業ニ從事シ自作又ハ自作兼小作又ハ小作ニシテ一戸ノ耕作地積ハ大抵六段歩ヨリ一町歩マナトシ就ニ米ヲ作レリ爲ヲ所有セルハ僅ニ一戸ノミ副業ハ養蠶ヲ主トシ之ヲ飼フ者ハ一戸ニ付キ平均數十圓ノ收入アリ

又海濱ニ近キモノハ漁期之ニ赴キ大工其他職工ノ技能アル者ハ農業ノ餘暇ヲ以テ出稼セリ　常食ハ米ニシテ魚類モ亦副食物トシテ相應ニ勝ニ上レリ

移住ノ顛末　江沼郡苑谷村市田重太郎ナル者桑苗販賣ノ業ヲ企テ失敗シ終ニ北海道ニ移住シ恢復ヲ圖ラント欲シ明治二十三年十月些少ノ旅費ヲ懷ニシテ函館ニ渡リ爾後漁場流轉其他種々ノ業ニ從事シテ糊口ノ途ヲ講シツヽ渡島、膽振、石狩、日高、十勝、北見、天塩ノ諸國ヲ歷巡シ各地ノ景況ヲ視察シ殖民ニ適スル土地ヲ選定シ遂ニ石狩國上川郡近文原野ヲ以テ適地ト爲シ團結移住ヲ爲サントト欲シ明治二十五年九月道廳ニ出願シテ一切ノ手續ヲ開キ次テ歸國シテ團體ノ組織ニ奔走セリ而シテ其初ニ百戸ノ團體ヲ組織スル見込ナリシカ意ノ如クナラス結局同志者四十八人ヲ以テ一團ヲ爲シタリ斯クテ同志者中第一回移住者十四戸ハ明治二十七年春家屋其他諸道具ヲ賣拂ヒ土地ヲ有スル者ハ多クハ之ヲ親族ニ委托シ同年四月郷里ヲ出發シ汽船ニテ小樽ニ渡航シ同所ヨリ汽車ニテ滝川ニ至リ滝川ヨリ十四里ヲ歩シテ五月三日旭川ニ著セリ而シテ總代重太郎ハ道廳ニ出頭シ願書ヲ提出シテ同五日旭川ニ至リ其ヨリ婦女老幼ヲ該所ニ留メ壯丁ヲ率ヰテ原野ニ入リシニ旭川ヨリ該原野マデハ三里餘アルモ殆ト道路ナク原野ハ樹草繁茂シ土地濕潤ニシテ之ヲ開墾スルハ容易ノ業ニアラス是ニ於テ移住者十四戸ノ内四戸ハ斯ノ如キ土地ニハ見込ナシトテ總代人等ノ說諭ヲ聽カス斷然脫盟シテ歸國セリ然レトモ其他ノ者ハ相勵マシテ小屋掛ヲ爲シ開墾ニ著手セリ明治二十八年郷里ヨリ新ニ移住スル者八戸是ヨリ先和歌山縣民田中市太郎ナル者同縣民數十戸ヲ勸導シテ渡航シ空知郡滝川村ニ來リシモ其民ハ資力極テ乏シク目的既齟齬シテ遂ニ離散セシカ重太郎ハ偶然市太郎ニ逢ヒ其事情ヲ聞キ他縣人ナカラ市太郎ヲ團體ニ加ヘテ此年豫定地内ニ入ラシメタリ明治二十九年郷里ヨリ新ニ移住スル者七戸證シ此團體ハ四十八戸ヲ以テ組織シ三年間ニ移住スル豫定ナリシカ移住ノ初年脫盟歸國スル者アリシ等ノ事情ニ因リ郷里ニ殘レル同盟者中其心沮喪シテ移住ヲ果サヽル者アリ實際移住セルハ二十五戸ニ止レリ而シテ其豫定地中ノ殘地ハ移住者ニテ開墾シ又和歌山、德島、宮城、富山諸縣ノ民十餘戸ヲ入レ團體規約ノ下ニ開墾ヲ爲サシメタリ

開墾其他事業ノ進歩　此團體移住地ハ爾植村近文原野ノ西部ニ位シ區畫第十線ヨリ第十四線ニ至ル千二百間及第三號風防林ヨリ第七號線ニ至ル七百間ノ間ニ在リ其地積六十三万千坪トス北西ハ山麓ニ至リ左右ハ南部團體地並ニ山梨縣團體地宮腰農場ニ接シ南東ハ數百間ヲ隔テ近文丘陵ヲ望ム　キサラッペ川及其支流アリキサラッペ川沿岸ハ濕地多ク山麓ニ近ツクニ從ヒ乾燥ス樹林アリ草地アリ樹林ハ柳、楡、赤楊、胡桃等ヲ生シ下草ハ笹其外雜草トス濕地ニハ蘆、「クサソテツ」等アリ草地ニハ茅、艾、萩等ヲ生ス地味ハ樹林地ハ肥沃ニシテ草地ハ劣レリ偖テ明治二十七年ニ移住セル團體民ハ脫盟歸國セルモノアリシニ拘ラス殘レル十戸ハ奮勵シテ小屋掛ヲ爲シ開墾ニ著手シ孰モ五六段歩以上ヲ開キ多キハ一町二段歩ニ至ルモノアリ明治二十八年春團柄村戸長役場建築ノ要アルヤ團體民ハ之ヲ請負ヒタリ爾後農業ノ餘暇排水、橋梁等ノ工事ヲ請負ヒ以テ生計ノ資ヲ補フコト數同此年新ニ移住スル者ヲ加ヘテ開墾段別凡ソ三十町歩ニ至ル明治二十九年團體民協力シテ眞宗說教所ヲ建ツ後寺號ヲ公稱シテ浮福寺ト云フ始テ水田ヲ試作ス始テ征家一棟ヲ建ツ明治三十年開墾ノ業一層進歩ス明治三十一年九月洪水アリ十一月說教所ノ假倡ニ委托シテ兒童ヲ教育ス明治三十二年五月小學校ヲ新築ス此學校ハ其後近文第四尋常小學校ヲ團體地ノ西鄰ニ設ク

ルニ至リテ廢ス九月一日小祠ヲ建テ北野神社ヲ祭ル此神社ハ終ニ附近人民一同ノ氏神ト爲ル　此年水害ヲ受クルコト二回明治三十三年農作物十分ノ收穫アリ貸付地ハ此年マテニ概ネ成功シテ付與ヲ受ケタリ明治三十四年亦水害アリ　明治三十五年凶作ナリシモ明治三十六年ハ相應ノ收穫アリテ疲弊ヲ回復シ餘裕ヲ生スルニ至レリ目下國憲民ハ石川縣人二十四戶、滋賀縣人二戶ニシテ合計三十七戶ナリ其所有地ハ五十六區畝(一畝五町歩)貸付地歌山縣人六戶、富山縣人二戶、鳥取縣人三戶、宮城縣人二戶ニシテ合計三十七戶ナリ其所有地ハ五十六區畝(一畝五町歩)貸付地四區畝外ニ植樹ノタメ貸付地七万九千九百三十二坪アリ爲ノ總數二十二頭家屋ヲ改築シテ征家ト爲スモノ九戶併作段別ハ湯地及入小作地等ヲ除キ平均一戶六七町歩ニシテ多キハ二十町歩ニ至リ少キモ四町歩ヲ下ラス作物ノ重ナルハ蕎麥、小豆ニシテ麥、米、大豆、玉蜀黍等之ニ次ク而シテ自家ノ食用ヲ除キ販賣スル所昨三十六年ニハ平均一戶百六七十圓ニシテ多キハ五六百圓ニ達セリ

石川縣民ノ郷里ヨリ携帶セル資金ヲ調査スルニ多キハ千圓ニ至ルモ亦旅費ノミノ者モアリ概シテ一戶ニ付キ二三百圓トス但シ其後郷里ニ在ル土地等ヲ賣却シテ取寄セタル者モアレハ前後總計ノ額ハ是ヨリ多カルヘシト云フ藍シ此國憲ハ其初數年間交通甚タ不便ナリシト數回ノ水害及凶作ニ逢ヒタルカタメ資金ヲ要スルコト多カリシモ堅忍拔ヲ困難ノ際ニモ能ク事業ヲ擴張シ資産ヲ倍殖シタルハ頗ル感スヘキモノアリ而シテ今ヤ基礎略〻定リタレハ今後ノ進歩ハ一層期ルヘキモノアラン

國憲ノ美風　此國憲ノ美風ハ左ノ如シ

一國憲是市田重太郎ハ最初ヨリ今日ニ至ルマテ熱心ニ國憲民ノ世話ヲ爲シテ毫モ怠ル所ナシ殊ニ移住ノ初ハ厳シク開墾ヲ督勵シタレハ國憲民中窃ニ怨望スル者モアリシカ二三年ヲ經テ其業ノ進歩スルニ至リ翻テ重太郎ニ心服シ爾後重太郎ノ指揮ニ從フモノナキニ至レリ

一國憲民ハ相親隣シ火災病疾其他遭厄ノ際ハ互ニ能ク救助セリ例ヘハ病氣ニテ農事ノ手後レト爲ル者アル場合ノ如キ國憲民ハ一同出テ之カ手傳ヲ爲シ以テ生計ニ困難スルコトナカラシム

一國憲民カ勧勉ニシテ農事ニ精勵スルハ附近人民ノ模範トスルニ足レリ

一國憲民ハ賀藤ヲ冒トシ奢侈ヲ戒メ賭博ノ如キハ絶エテ之ヲ爲ス者ナシ

一國憲民ハ地方税村費其他納税ニ關スル義務ヲ怠リタルコトナシ公共事業ニモ亦相應ニ盡力セリ

一國憲近ノ人民ト圓滑ニ交際シ其間ニ衝突ヲ生シタルコトナキノミナラス能ク共同シテ村内ノ平和ヲ維持セリ

模範移住ノ第二例　奈良縣十津川郷民ノ北海道移住ニ對スル篤志

奈良縣ト北海道ハ先年吉野郡十津川村民カ水災ニ罹リ北海道ニ移住シテ新十津川村ヲ組織シタルヨリ一種ノ關係ヲ生シ今回同村民五百五十五戶團結シテ北海道ニ移住スルコトヽ爲レリ水移住者ハ移住資金トシテ一月二百圓ノ準備ヲ要スルモノト爲シ者シ之カ準備ノ出來サル者ハ團結者ニ加ヘサルコトヽ爲セリ

十津川村舍ハ團結移住者中金戶移住スル者ニハ三十四分家移住スル者ニハ十圓ヲ餞別トシテ贈與スルコトニ決議シ猶ホ大字部落住民一同ハ其部落ヨリ移住スル者ニ對シ金戶ト分家トヲ問ハス一戶ニ付キ三十圓ヲ贈與スルコトニ決議セル部落モアリ

同郡吉野村賀名生村ノ人民ニシテ十津川村團結ニ加入セントスル者五十餘戶アリ小川、國樔、四郷ノ三箇村ニテハ二百戶ノ團結ヲ組織シ十津川村ノ外ニ別箇ニ移住セント爲シツヽアリ此三箇村ハ十津川村團結ト少シク趣ヲ異ニシ一月ニ對シ百圓八十圓五十圓ト其村ニ依リ移住者ニ餞別スルコトニ決議スルト同時ニ移住者ノ賣却スヘキ土地家屋ハ其大字部落ノ決議ヲ以テ相當價格ヲ定メ買取ルコトヽ爲シ若シ部落ノ居住民ニシテ其價格以上ニテ買取ル者アルトキハ隨意賣買セシメ又他地方ノ人ニ賣渡ストキハ餞別ヲ爲ササルコトヽセリ其故ハ移住者ハ北海道ニテ五町歩ノ地主ト爲リ殘村民ハ人口ノ減少ニ因リ從來假令ハ一段歩ヲ耕作セシヲ二段歩ニ增加スル等ノ餘裕ヲ求メントスルハ一般ノ希望ナレハ他地方ノ人ヲ以テ地主ト爲スコトヲ欲セサルニ在リ

小川村大字木津川居住五味駒太郎ハ地方ノ有力者ナルカ常ニ居民ノ困難ナルヲ憂ヒ早晩其者等ニ相當ノ方法ヲ授ケント苦慮シ居ルノ際ナルヲ以テ今回北海道移住ノ計畫アルヲ好機トシ一戶ニ百圓ヲ程度トシ三十戶ニ對シ北海道移住ニ要スル資金ヲ貸付セント爲シツヽアリ實ニ感スヘキ人ト謂フヘシ

○植林ニ依ル市町村基本財產造成奬勵ニ關スル件

（內務省地方局ヨリ各地方廳ニ通牒）　明治三十七年三月十一日官報

植林ニ依ル市町村基本財產造成奬勵ニ關シ內務省地方局ヨリ各地方廳ニ對シ左ノ趣旨ヲ以テ通牒ヲ發セリ

市町村ニ於テ基本財產ヲ造成スルハ目下緊切ノ事業ニシテ內務省ハ從ニ標準條例案ヲ示シ其奬勵ヲ促セリ　爾來市町村ノ該條例ヲ設定スルモノ少カラスト雖モ多クハ金錢ノ蓄積ヲ以テ其主ナルモノトシ其以外ニ於テ地方適宜ノ方法ニ依リ規定スルモノ鮮シ其金錢蓄積ノ方法タル固ヨリ不可ナル所ナシト雖モ各個市町村ノ狀態ハ自ラ異ル處アリテ千篇一律唯金錢ノ蓄積ノミヲ以テ恰當ノ方法ナリト認ムル能ハス依テ他ニ適當ノ方法アルニ於テハ採テ以テ財產ノ增殖ヲ圖ルハ亦必要ノコトナリトス殊ニ市町村若クハ郡等ニシテ巨大ノ山林原野ヲ有スルニ拘ラス永ク放棄シテ荒廢ニ屬セシムルモノ多キハ頗ル遺憾ナルノミナラス地方ノ課稅ニ對シ種々ノ制限アル今日ニ於テハ夫役ノ賦課若クハ勞力ノ醵出ニ依リ經營スルヲ得ヘキ植林事業タル基本財產造成ノ如キハ最モ時宜ニ適スルモノト認ム依テ左記標準條例及三重縣度會郡濱原村高知縣長岡郡天坪村條例ヲ添付スルヲ以テ市町村若シテ其植林ヲ遂行セシメンコトヲ切望ス尙ホ鹿兒島縣ニ於テハ事局ニ鑑ミ今回新ニ各町村ニ令シ開墾紀念林トシテ町村有山林ノ造成ヲ勸奬シ其植付ハ人民ヲシテ勞力ヲ寄附セシメ以テ村費ニ影響ナキヲ期セリ　同縣下ノ月數二十万一戶平均一段歩ノ割合ヲ以テ植付セシムルモノトセハ其得ル所ハ二万町歩ニシテ一町歩ノ伐期ニ於ケル收入ヲ三千圓トセハ六千万圓ノ巨額ヲ收利シ得ヘク又輪伐ノ方法ヲ行ハヽ年收優ニ百万圓ヲ得ルニ至ルヘシ

基本財產造成條例

第一條　本市(町村、町村組合)ハ基本財產造成ノ爲本條例ノ規定ニ依リ植林ヲ爲スモノトス

第二條　植林地ハ本市(町村、町村組合)有ノ土地何々ヲ以テ(本市(町村、町村組合)內何々區有ノ土地何々ヲ借入レ)之レニ充テ其ノ栽植スヘキ樹ノ種類ハ何々トス

第三條　毎年度ニ於テ栽植スヘキ樹數ハ何本以上トシ豫定ノ段別ニ植付完了スルヲ以テ之ヲ止ム

第四條　植林ニ關スル費用ハ市(町村、町村組合)費ヨリ支出スルモノトス其ノ植付手入レニ關シテハ夫役ヲ賦課スルコトヲ得

第五條　公債ヲ起ス場合ニ於テハ市(町村、町村組合)會ノ議決ヲ經其ノ起債ノ年度ニ限リ第三條植付ノ全部若ハ一部ヲ停止スルコトヲ得

第六條　間伐輪伐植繩及管理方法ニ關シテハ市(町村、町村組合)會ノ議決ヲ經テ別ニ之ヲ定ム

附則

第七條　本條例ハ明治何年度ヨリ施行ス

三重縣度會郡瀧原村(明治三十六年一月十二日京都府知事許可、同年二月二十一日許可)

基本財產造成條例

第一條　本村ハ本條例ノ規程ニ依リ本村有山林三十二町歩(毎年杉檜ノ殖栽ヲナシ以テ基本財產ヲ造成ス

第二條　植付ハ初年ニ於テ十万本次年以後毎年二万本以上ヲ植付ケ豫定ノ段別ニ植付完了スルヲ待テ止ム

但漸次植付ヲ了シタル林地ニ對シテハ年々栽培保護ノ手入ワナス可シ

第三條　町村制第八十一條第二項ニ掲クルモノヽ外左ノ收入ハ第二條ノ造林費ニ充テ尙不足ヲ生スルトキハ村費ヲ以テ補足スルモノトス

但シ基本財產ヨリ生スル收入ニシテ造林費ニ充テ猶餘裕ヲ生スルトキハ基本財產ニ編入スルモノトス

一　基本財產ヨリ生スル收入

二　歲計剩餘金

三　國稅徵收法府縣稅徵收法ニヨリ收入スル交付金

四　戶籍法ニヨリ收入スル手數料

第四條　公債ヲ起ス場合ニ於テハ村會ノ議決ヲ以テ其年ニ於ケル第三條ノ支出ヲ停止ス

第五條　植付完了以後ニ於ケル下草刈取其他保護ニ關スル費用ハ村費ヲ以テ支出スルモノトス

第六條　造林ニ關スル費用ハ總テ雜費ニ編入スヘシ

第七條　村長ハ立木臺帳ヲ備ヘ左ノ事項ヲ記載ス可シ

一　植樹ノ種類及數

一　植栽ノ年月日

一　樹木良否異動ノ年月日及事由

一　栽培保護ノ要領

第八條　本條例ハ明治三十五年度ヨリ實施ス

高知縣長岡郡天坪村(明治三十六年三月二十五日京都府知事許可、同年六月六日許可)

殖林ニ關スル條例

第一條　本村ハ基本財產ヲ造ルカ爲明治三十六年度ヨリ繼續事業トシ向三十箇年間殖林ヲ爲スモノトス

第二條　前條ノ殖林ニ要スル土地ハ各區ニ於テ毎年若クハ一時ニ村有トシテ買得又ハ個人若クハ團體ノ土地ヲ借受クルモノトス但借受ノ年限ハ少クモ五十年間以上ナルヲ要ス

第三條　栽殖スヘキ樹ノ種類ハ杉、檜、柏、槙、栗、松、樟ノ六種トス

第四條　一箇年栽殖スヘキ樹數ハ各種ヲ通シ三千本以上トス

第五條　村有土地ノ買得樹種ノ栽殖等ニ要スル金額ハ一箇年三十圓以上トス

但經費ノ都合ニ依リ增減スルコトアルヘシト雖モ前年度ノ國庫縣交付金、決算金額ヨリ減スルコトヲ得ス

第六條　本條例ニ依リ買得スヘキ土地及栽殖スヘキ樹類其他必要ナル事項等ハ毎年植付前村會ノ決議ヲ以テ之ヲ定ムルモノトス

○戰時ニ於ケル地方經營事例　明治三十七年三月十八日官報

今般內務省ニ於テ戰時ニ於ケル地方經營事例ヲ調査シ參考ノ資ニ供スルタメ之ヲ各府縣ヘ通牒セリ

勤勉力行以テ富力ノ充實ヲ圖ルハ常時固ヨリ國民ノ勉ムヘキ要道タリ而シテ今回ノ如キ空前ノ事變ニ際シテハ啻ニ消極的節約ニ止ラス更ニ一層進テ各般ノ生業ニ向ヒテ其發達ノ途ヲ開サスンハアルヘカラス別紙摘錄ノ事項ハ地方長官ノ報告中僅ニ二三ノ事例ヲ掲ケタルニ過キス固ヨリ他ニ幾多範ト爲スニ足ルヘキモノ尠カラサルヘシト雖モ之ヲ參考ニ資ス

(一)開戰紀念植林ノ經營　植林ノ經營ノ如キハ其費ス所比較的少クシテ將來ニ得ル所ノモノ鉅大ナリ若シ夫レ一村一邑ノ人共力ヲ戮セテ共勞ニ從フコトアランカ多額ノ經費ヲ要セスシテ優ニ其成效ヲ期スルヲ得ヘシ滋賀縣滋賀郡滋賀村、栃木縣上都賀郡粟野村、山口縣熊毛郡伊佐村、東厚保村及別府村、愛媛縣喜多郡五十崎村、長野縣上水內郡信濃尻村等ノ如キハ既ニ植林ニ依リ甚本財產ノ增殖ヲ圖レリ今回ノ開戰ヲ機トシ鹿兒島縣ニ於テハ新ニ各町村ニ令シテ開戰紀念ノ植林事業ヲ行ハシメントセリ今其方法ヲ觀ルニ縣下ニ戶數二十万アリ今若シ一戶一段歩ノ植林ヲ爲ストセハ以テ二万町歩ノ森林ヲ得ヘク一町歩ノ伐期收入ヲ三千圓ト見ルトキハ以テ六千万圓ノ巨額ヲ得ヘシ又之ヲシテ倫伐ノ方法ニ依リ終始一貫將來ニ及ハヽ年收優ニ一百万圓ニ達スヘキヲ察シ愛ニ開戰ヲ機トシ開戰紀念林トシテ縣下各村ニ村有林ノ造成ヲ勸奬シ且ツ之カ植付ハ村民ヲシテ勞力ヲ寄附セシメ以テ影響ヲ村費ニ及サヽランコトヲ奬勵セリ實ニ機宜ニ適セルモノト謂フヘシ

(二)戰時農業上ノ經營　農家ハ其來程ヲ以テ武器ト爲シ帶劍ヲ開拓シ收穫ヲ倍蓰シ以テ農軍ノ戰功ヲ收メサルヘカラサルハ中央農會カ地方ニ檄シテ其皷舞勸奬ニ努ムル所ナリ殊ニ栃木縣ニ於テハ郡市役所町村役場ニ對シ農事ニ關シ左ノ訓令ヲ發シテ農家ヲ警戒シ以テ生產力ノ增大ヲ圖レリ

第一　害蟲ヲ驅除豫防シ貴重ノ穀物ノ一粒タモ毀蝕セラレサル機今日ニ於テ用意スヘシ

第二　肥料ニ付キテハ田畑ノ餘間等ニ大豆蕎豆蠶豆ノ如キ荳科植物ヲ蒔キ之ヲ苅刈シテ本年米田ノ綠肥ト爲シ秋收ニ至リテ

ハ蕪菁英菁豆ノ栽植ヲ普及シ地肥ノ製造ヲ改善シ肥料ノ供給ヲ豐富ナラシムヘシ

第三　麥作收穫ノ期ヲ誤ラス且ツ乾燥ヲ完其ナラシムヘシ

第四　不生產的ノ行爲ヲ戒メ遊惰放逸ノ風習ヲ一掃シ共ニ其勞力ヲ生產ニ供給セシムヘシ

殊ニ同縣縣郡カ縣民ヲ指導シ浪費ト遊惰トヲ戒ムルノ旨趣ニ至リテハ縣下八十万ノ人衆ニシテ八万圓ノ金員ヲ投シ一人三時間ヲ空ニ注意スヘキハ金錢ト時間ナリ今若シ一人十錢ヲ浪費スルトキハ縣下ノ人衆ニシテ八万圓ノ金員ヲ投シ一人三時間ヲ空費スルトセハ正ニ二百七十餘年ノ長歲月ヲ徒過スルコトヽ爲ルヘシト亦以テ浪費ヲ警醒シ惰民ヲシテ發奮セシムルニ足ラン

(三)戰時ニ於ケル積極的蔬菜ノ奬勵　戰時ニ於テハ獨リ農業ニ止ラス廣ク一般ノ產業ニ付キ愈々益大ナラシムルニアラサレハ政ハ諸外國ノ時局ノ推ニ乘シテ我商利ヲ奪フノ計ヲ逞ラス者ナキヲ保セサルヘシ故ニ我實業ニ從事スルモノハ宜シク是等防禦進取ノ策ヲ講セサルヘカラストハ農商務省カ既ニ屢々地方ニ注意セル所ニシテ各府縣亦留意ノ極ニ至レルモノ厚カラストセス大分縣ニ於テハ實ニ左ノ事ヲ以テ縣民ヲ警披鼓奬セリ

一外國貿易中農產物ノ輸出ハ專ラ歐米ニ在ルヲ以テ開戰ノ障害多大ナラサルカ故ニ將來大ニ輸出ヲカムルコト

一米麥ハ八頓馬匹ニ必要ニシテ缺クヘカラサル食料ナリト雖モ本年ハ昨年ニ比シ田畑ノ裝分缺乏セルヲ以テ肥料ヲ施シテ十分之ヲ奬養セサルヘカラス然ルニ戰時ニ當リテハ大豆粕鯡粕等ノ重要肥料ヲ得ル ニ困難ヲ感スヘキヲ以テ綠肥堆肥等ニ依リ以テ肥料ヲ豐富ナラシムヘシ

一韓國ノ外國貿易中我國ノ輸出ニ係ルモノ十ノ七八ヲ占ムト雖モ戰時ニ於テハ多少其影響ヲ蒙ルコトアルヘキヲ以テ宜シク

一邊洋漁業ニ於テモ韓國沿岸ノ狀況ニシテ若シ危險ノ虞アルトキハ警告ヲ與フヘキヲ以テ漁業者ハ奮テ其業ニ從事スヘシ

(四)戰時ニ於ケル祭公的貯蓄組合　勤儉貯蓄ハ平時ニ於テ事已ニ必要ナリ殊ニ戰時ニ於テハ益々其必要ノ日前ニ迫レルモノアルヲ以テ國民タルモノ事心一意勤テ倦ムコトアルヘカラス秋田縣ニ於テハ益ニ觀ル所アリ他縣ニ率先シ已ニ各市町村ニ報國貯蓄組合ナルモノヲ設ケシメ以テ貯蓄ヲ勸奬シ石川縣ニ於テハ戰時貯蓄組合準則ヲ定メ各戶必ス一月十錢以上ヲ蓄積セシメ滋賀縣ニ於テモ亦貯蓄組合ヲ設ケ其組合ハ一町村若クハ大字戶數ヲ標準トシ一戶必ス一日五厘以上ノ割合ヲ以テ各自其分ニ應シテ貯蓄セシムルコトヽ爲セリ夫ノ福岡縣カ勸儉貯蓄ヲ其縣民ニ勸ムルニ當リ十年ヲ以テ之カ期ト爲シ最初ノ五年ヲ以テ軍費ヲ負擔シ後ノ五年ヲ以テ國力培養ヲ勵ムヘシト謂フヘシ

(五)戰時ニ於ケル協同醵集ノ市町村基本財產　平時ニ於テ協同一致副業ヲ營ミ規約ニ依リ任意的ニ一村ノ基本財產ヲ造成スルモノ少カラス愛知縣西加茂郡平井村ノ如キハ夜業ヲ奬勵シテ自家用ノ蠶細工ノ傍ラ每月一戶ニ付キ細三厉宛ヲ納ハシメ之ヲ村ニ納付シ納付ノ村ハ之ヲ資却シテ基本財產トシテ蓄積セリ其他福島縣伊達郡東湯野村ノ如キ石川郡山白石村ノ如キハ村民任意ニ金錢ヲ醵集シ以テ一村ノ基金ヲ增殖セリ亦以テ鄉黨ノ美風ヲ見ルヘシ殊ニ今回ノ事變ニ際シ石川縣ニ於テハ些少ノ軍資獻納等ハ之ヲ轉シテ市町村學校基本財產等ニ寄附セシメ之ヲ經メテ國債應募ノ力ニ向ケシムルトキハ國家及公共團體ノ利益上一層得ノ處區ナリトス專ラ此方法ヲ採ラシムルコトヽセリ又山口縣ニ於テハ課稅ノ餘裕アル者ハ之ヲ以テ基本財產トシ同シク軍事公債ニ應セシムルノ計ヲ立テタリ是レ皆時機ニ適シタル措置ナルヘシ

○徵兵ニ關スル件　明治三十七年三月十八日官報

本年徵兵適齡者ニシテ即今御用船乘組中ノ者ハ徵集猶豫アルヘキヤト香川縣知事ノ照會（本月十日附）ニ對シ右ハ御用船乘組ノ故ヲ以テ徵集猶豫ノ陸軍大臣ヨリ回答（同十六日附）セリ

○徵兵ニ關スル件（大阪府）照會　明治三十七年三月二十九日官報

本年徵兵相當者ニシテ陸軍御用船乘込員タル者ハ職務ノ如何ヲ問ハス徵兵檢査ヲ執行シ徵集ニ應セシムヘキハ勿論ノ儀ナレトモ若シ其船頭ノ本邦外國間（除ク）ノ航路ヲ往復スルモノニシテ至急遲ナルトキハ海外旅券ノ付與ヲ願出ツルノ暇ナキ者モ之アルヘク右等ノ者ノ徵集猶豫願ニ添付スヘキ證明書ハ當該船長ヲシテ爲サシメ然ルヘキヤト大阪府知事ノ照會（本月十六日附）ニ對シ右ハ徵兵事務條例第五十五條ノ規定ニ依ルノ外致方ナシト陸軍省軍務局長ヨリ回答（同二十一日附）セリ

○國定教科書ニ關スル件（文部大臣官房圖書課長ヨリ各地方長官ニ通牒）　明治三十七年三月五日官報

國定教科書ニ關シ文部大臣官房圖書課長、會計課長ヨリ昨四日各地方長官ヘ左ノ通牒ヲ發セリ

國定教科書ニ關シテハ發ニ詳細及御通牒置候處往々教科書製造事業非常ニ遲延致候樣誤解致居向モ有之哉ニ相聞候就テハ御參考ノ爲平素進捗ノ情況左ニ御通知致候

本年二月二十三日ノ調査ニ依レハ各翻刻發行人ノ印刷ヲ了シタル冊數一千八十万冊以上ニシテ教科書中ノ某種某卷ニ付テハ多少ノ過不足アルモ前期分ノ需用總冊數ニ對シ既ニ約百五十万冊ヲ超過セリ其內製本完了ノモノ八百七十万餘冊ニシテ需用冊數ニ對シ約六十万冊ノ不足アルニ過キス二月末日迄ニハ右製本高遞ニ需用冊數以上ニ上リタルコト蓋モ疑ヲ容レス近來海陸運送ノ便平日ノ如クナラサルカ爲ニ用紙ノ遲著ヲ來シ從テ印刷製本ノ功程豫期ノ如ク進行セサリシハ亦實ナリト雖當事者ノ勉勵ニ依リ毫シキ遲延ヲ生スルコトナク既ニ略ホ來學年ノ需用ニ應スヘキ準備ヲ整頓シタル次第ニ付地方教育者ニ於テ此點ニ付誤解ヲ懷クコトナカランコトヲ希望致候

然レトモ三月以後ニ於ケル輸送上ノ都合如何ニ依リテハ來學年ノ始迄ニ供給ヲ爲スコト能ハサルニ至ルヤモ難測ニ付最ニ二月十六日付會甲二〇三號ヲ以テ及御通牒候次第ニ有之候間右通牒ノ趣旨ニ依リ來學年ニ於ケル授業上支障ヲ生セサル樣特ニ御配慮相成度存候

各翻刻發行人ノ製造シタル教科書冊數ハ既ニ略ホ各府縣ノ需用ヲ充スコトヲ得ヘキニ付陸海ヲ問ハス苟モ運輸ノ途アル場合ニハ教科書ノ發送ヲ解ヲサル樣發行人ニ臨示致置候得共萬一地方販賣者ヨリ十分ノ注文ヲ適當ノ時期ニ發セサルトキハ運輸ノ便否如何ニ拘ラス供給ノ遲延ヲ來スヘキニ付此點ニ關シテモ亦二月四日付會甲一二一號ヲ以テ及御通牒候通精々御注意相成度候若シ何等カノ理由ニ依リ販賣者ノ手ヨリ迅速ニ教科書ヲ供給スルコト能ハサル場合ニ於テハ市町村役場ヨリ便宜翻刻發行人ニ直接注文ヲ發スルモ發行人ハ直ニ其注文ニ應スヘク候

○清國ニ於ケル本邦臣民ノ出願ヲ受理シ清國政府ニ保護ヲ與フルコトノ為リ電線局開設ノ節ハ清國ニ於テハ外務省ニ於テハ清國外部ニ協議シテ電線局ノ設立ノ手續ノ制定等ニ相當ハサルヲ以テ外務省ニ於テハ清國政府ニ電線ノ節ハ清國ニ於ケル本邦臣民ノ出願者ニ代セシムルヲ為メ右開局ニ至ル迄在上海領事館ヲシテ今ヨリ帝國臣民ノ出願ヲ受理セシムル清國相當官廳ニ對シ存案セシムルコトニ取扱ノ幾次定セル趣外務大臣ヨリ內務大臣ニ通知アリタルヲ帝國臣民ノ出願ヲ提出セシムトスル者ハ左記樣式ニ從リ願書ヲ同領事館ニ提出スベク尤モ電線ノ設置ハ本文ノ下付ヲ待テ添付スル內務省令第三十八號第四條ニ從リ願書ハ抄本ノ下付ヲ待テ添付スル上海領事館ニテ取扱手數料トシテハ電報ノ幾種タルヲ問ハス同一出願者ニ在リテハ一願書ニ對シ金三圓ノ收入印紙ヲ貼用スベキ旨今六日內務省電信局長ヨリ逓信省官房文書課長ヨリ農商務省官房長及陸海軍省ヘ通牒セリ

明治三十七年四月六日官報

（樣式略ス）

○清國ニ於ケル本邦臣民ノ電線設置ニ關スル件（在外公使館ヘ）

明治三十二年六月二十八日ニ清國ニ於テ電線設置ニ關スル條約ヲ締結シタルモ未タ其設置ノ制定ノ運ニ至ラサルヲ以テ右決定ニ至ル迄ノ間在上海帝國領事館ニ於テ帝國臣民ヨリ出願ヲ受理シ清國當局ニ對シ同一出願者ニ在リテハ一願書ニ對シ金三圓ノ收入印紙ヲ貼用スベキ旨ヲ內務大臣ヨリ通知アリタルヲ以テ電線保護規則ヲ提出セシムルニハ明治三十二年六月二十八日內務省令第三十八號第四條ニ從リ願書ハ抄本ノ下付ヲ待テ添付スル上海領事館ニテ取扱手數料トシテハ電報ノ幾種タルヲ問ハス同一出願者ニ在リテハ一願書ニ對シ金三圓ノ收入印紙ヲ貼用スベキ旨今六日內務省電信局長ヨリ農商務省官房長及陸海軍省ヘ通牒セリ

明治三十七年四月六日官報

○三部教授施行ニ關シ教授細則ノ件（在外館）伺

明治三十七年三月二十四日

現行ニ於テハ四箇年ノ小學校ノ教授ハ其不滿足ナルカ故ニ改正シテ六箇年トセサルヘカラサルヘシ然レトモ國民ノ從ニ該年限ノ延長ヲ容レサルモノアルヲ以テ本邦ニ於テハ務メテ尋常小學校ニ二箇年ノ高等小學校ニ四箇年ノ併設セシメ以テ一般ノ完備ニ六箇年ノ教育ヲ受ケシメンコトヲ期セリ故ニ本邦ニ於テハ今日ノ經濟界經費ノ出ノ困難ヲ考ヘ方法ニテ

リ提出スル願書ヲ受理シ清國相當官衙ニ轉交存案スルコトニ相成リタルヲ以テ該保護願ヲ提出セントスル者ハ左記樣式ニ依リ願書ヲ同領事館ニ提出スヘク尤モ右出願ニ付テハ特許局ノ證明書ノ添付ヲ要スヘキヲ以テ該證明ヲ請求セントセハ左記ノ樣式ニ依リ特許局ニ願書ヲ差出スヘキ旨去月二十八日附ヲ以テ特許局長ヨリ遼東總督府民政長官、北海道廳長官、府縣知事、各商業會議所及其ナル同業組合ニ通牒セリ

（樣式及書式略ス）

○枡ノ內面ニ鍍著スヘキ物質ノ件（東京府）照會　明治三十七年四月十四日官報

枡ノ內面ニ鍍著スヘキ物質ハ施行細則第十四條ニ依レハ錫又ハ「ニッケル」ノ二種ニ限ラルヽモ「アルミニュム」ヲ之ニ代用シ苦シカラスヤト東京府知事ノ照會ニ對シ農商務省商工局長ヨリ代用差支ナキ旨今般回答セリ

○微發事務條例ニ關スル件（留守第十師團參謀長）質疑　明治三十七年六月十五日官報

微發事務條例第三十九條但書ニ依リ微發物件ノ差出場所ヲ微發區外ニ設ケタル場合ニ於テ其評價委員タル住民採用方ニ付左記ノ件疑義相生候間及質疑候

一　微發事務條例第五十五條ニ「微發區ニ從ヒ（中略）其町村云々」トアルヲ以テ微發區內ノ住民タルヲ要スル儀ナルヤ又割注ニ「評價ヲ爲ス場所」トアルヲ以テ微發區外ニ差出場所ヲ設ケタル場合ニハ其區內ニ該當町村ナキヲ以テ差出場所ノ屬スル他區ノ町村ニテ採用スル儀ナルヤ

二　若シ前項後段ノ解釋ヲ正當トスルトキハ第五十六條ニ依ル評價人ノ選擧ハ微發區地方吏ノ權利ニ屬スルヤ又ハ差出場所ノ屬スル他區ノ地方吏員若クハ採用町村長ノ權利ニ屬スルヤ

（陸軍省副官）回答

左ノ通御承知相成度

第一項　後段御見解ノ通差出場所ノ屬スル他區ノ町村ニテ採用スル儀ナリ

第二項　前段御見解ノ通微發區地方吏員ニ於テ選擧スヘキモノトス

○清國政府ヘ提出スル商標及版權保護願書ニ關スル件（特許局通牒）　明治三十七年六月一日官報

追加日清通商航海條約第五條ニ依リ清國政府ヘ商標保護願書ノ遞送存案方ヲ在上海帝國總領事ヘ出願スル者增加セシカ該出願者中往々不完全ナル願書ヲ提出スル者モアリ無用ノ手數ヲ掛クルコト尠カラサルヲ以テ右出願者ハ今後左記ノ各項ヲ注意スヘキ樣當業者ヘ夫々懇諭アリタキ旨去月三十日附ヲ以テ特許局長ヨリ臺灣總督府民政長官、北海道廳長官、各府縣知事、各商業會議所及兵庫縣攝津同業組合等ヘ通牒セリ

清國政府ヘ商標及版權保護出願人ハ左ノ各項ヲ注意スヘシ

一　願書ノ字體ハ總テ正楷ヲ以テ字畫ヲ正シク認ムヘシ字體ノ不明瞭ナルモノハ清國官廳ニ送付スルモ錯誤ヲ生スルノ虞アルニ依リ之ヲ願人ニ返戾スルコトアルヘシ

二　願書中ノ要項ハ必要ニ應シ漢譯若クハ英譯シテ差出サシムルコトアルヘシ

三　出願人ノ姓名及會社名又ハ商品名等ニシテ已ムヲ得ス假名文字ヲ使用スルモノハ總テ片假名ニテ明確ニ書綴スヘシ

（例）婦人ノ名「繪」ネル　會社「キメチンキ」等ノ如シ

四　願書一通ニ對シ領事館ノ手數料ハ三圓トス一人ニテ數種ノ商標ヲ所有スル者ハ一通ノ願書ニ附帶シテ出願スルコトヲ得但シ清國政府ニ於テ徵收スヘキ登錄手數料ハ追テ規則ノ發布ヲ待チテ別ニ其指定額納付ノ手續ヲ爲スヘキモノトス

五　日本政府ノ登錄ヲ經サルモノ及當該官廳ノ證明書（版權ハ登錄簿ノ謄本）ヲ添付セサル願書ハ之ヲ受理セス但シ清國政府ニ於テ專用スヘキ商標ハ追テ清國政府ニ於テ登錄規則發布ノ上取扱手續ヲ定ムヘシ

日本人ニシテ外國政府ノ登錄ヲ受ケタル商標ハ其所屬官廳ノ證明書ヲ添付スルヲ要ス

一六七　登錄出願ニ關スル權利上ノ問題ヲ生スル場合ナシトモ限ラサルヲ以テ出願人ハ豫メ臨機ノ處置ヲ爲スノ心得ヲ要ス

出願人ハ現ニ上海ニ在住シ以上各項ヲ代辨スルコト能ハサル者ハ代理人ヲ定メ出願ノ際委任狀ヲ添ヘ其姓名ヲ屬出テ置クコト便利ナルヘシ

從來已ニ出願ヲ經タルモノハ此際直ニ前記ノ手續ヲ爲シ置クコト便利ナルヘシ

因ニ記ス當時ハ在上海在浦路十八號河内常德ニ登錄代辨業ヲ特許セシニ依リ他ニ適當ノ代理人ナキ向ハ同人ニ囑托スル方便利ナルヘシ

○證憑ノタメ償主ニ支拂フヘキ賠償金取扱方ノ件　明治三十七年八月二十六日官報

證憑ノタメ償主ニ支拂フヘキ賠償金取扱方ノ件ニ付キ栃木縣知事ノ問合（本年五月四日附）ニ對シ右賠償ノタメ府縣知事若クハ郡長等ニ交付セラレタル現金ハ最早政府ノ保管ニ屬セサル次第ニ付キ從テ現金出納官吏ノ取扱フヘキ筋ノモノニアラサル旨大藏省主計局長ヨリ回答（本年六月五日附）セリ

○明治三十三年各市區現在結婚離婚生產死產死亡數　明治三十七年八月三日官報

明治三十二年各市區結婚離婚生產死產死亡ノ數ハ內閣統計局ニ於テ同年ニ屬スル人口動態調査ノ統計小票ニ依リ之ヲ調査シ明治三十六年六月九日ノ官報ニ掲載セリ今又同局ニ於テ同一ノ方法ニ依リ調査セル明治三十三年五十三市五區ノ結婚離婚生產死產死亡ノ數ハ左ノ如シ

明治三十三年各市區現在結婚離婚生產死產死亡（女不詳ハ男ニ計ス）

市區名	結婚	離婚	生產 男	生產 女	生產 計	死產 男	死產 女	死產 計	死亡 男	死亡 女	死亡 計
東京市	九、二七五	一、六〇五	一、七四一	一、六九〇	三、四三一	一、六〇二	一、三六六	二、九六八	一四、四五九	一三、四〇二	二七、八六一
京都市	二、五〇八	四七三	五、〇六一	四、九六七	一〇、〇二九	五〇六	三七五	△八八一	三、八八九	三、八一九	七、七〇八
大阪市	五、〇五三	八二三	九、六二三	九、二六七	一八、八九〇	一、〇六七	八二二	△一、八八九	七、九九二	八、一六九	一六、一六一
堺市	三五八	六九	八五一	七八七	一、六三八	五八	四九	一〇七	六二〇	六六五	一、二八五
横濱市	九八〇	一四二	一、七四七	一、七二五	三、四七二	二二	一五八	三六九	一、三〇六	一、八六	二、四九二
神戸市	一、五二二	二八一	三、三四八	三、〇九二	六、四四〇	四八八	三八一	八六九	二、六四二	二、三九八	五、〇四〇
姬路市	一九七	五四	四二〇	三五八	七七八	四三	三一	七四	二八〇	二六一	五四一
長崎市	六三六	一〇三	一、〇二二	九七五	一、九八七	一五〇	二二五	△二七五	九八四	八〇四	一、七八八
新潟市	五七六	一三五	八一八	七七八	一、五九六	九四	七三	一六七	七一八	六三六	一、三五六
水戸市	一八七	二八	三二一	三二一	六三二	五〇	三九	八九	二七七	二〇七	四八四
前橋市	二九九	五二	五五九	五六一	一、一二〇	六六	六四	△一三〇	三三四	三七七	七一一
高崎市	一六五	二二	三七三	三七三	七五〇	四一	三八	七九	二四八	二二〇	四六八
宇都宮市	二五四	五六	四七四	四七四	一、〇〇〇	六四	六一	一二五	二八六	二八七	五七三

新潟市	一六三	一四一	一三六六	一三三四	一六二一	一四三	一三六	六一	一四二一	一四三三	六六六
佐渡市	二二二	一四三	一四三四	一四一八	六六二一	二二六	一四一	六一	二二六八	二二一一	一三〇六
長岡市	二二一	二二二	二二二二	二二六六	一四一	二二一	二二二	二二二	二二二二	二二二二	二二二二
新發田市	一六二二	一四一	一六二六	一六六六	一四六六	一四六六	一四六六	一四六六	一四六六	一四六六	一四六六
村上市	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二
高田市	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二
直江津市	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二
柏崎市	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二
小千谷市	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二
三條市	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二
加茂市	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二
見附市	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二
長岡市	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二
小國市	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二
松代市	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二
高田市	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二
糸魚川市	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二
能生町	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二
直江津市	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二	二二二二
高田

○清國ニ於テ商標ヲ使用セントスル者注意方ノ件（特許局照會）　明治三十七年九月六日官報

今般清國ニ於テ商標登錄假規則ヲ制定シ我本年十月二十三日ヨリ施行スルコトニ爲リタル處其第二十五條ニ依レハ同國ニ於テ登錄局開設以前條約上ノ保護ヲ受クルタメ同國相當官衙ニ書類ヲ提出存案セラレ居ル商標ハ適法ノ出願ト認メ登錄セラルヽノ利益アリ就テハ從來本邦ニ於テ商標ノ登錄ヲ得タルモノニシテ清國ニ於テ該商標ヲ使用セントスル者ハ登錄局開設以前其登錄商標ニ付キ特許局ノ證明ヲ得テ登錄願書ヲ同國相當官衙ニ提出スル方便宜ナルヘシ然ルニ特許局ノ證明ヲ得テ存案シタルモノ比較的少數ナルニ付キ此際當業者ニ夫々注意方本月二日附ヲ以テ特許局長ヨリ北海道廳長官、臺灣總督府民政長官、各府縣知事、各商業會議所及重ナル同業組合ヘ照會シタリ（清國商標登錄假規則同施行細則ハ次ニ載ス）

商標登錄假規則

第一條　凡内外商人ニシテ商標ヲ專用セント欲スル者ハ此規定ニ依リ登錄ヲ受クヘシ

商標ハ特別顯著ノ圖形、文字、記號ヲ以テシ或ハ三者倶ニ備ハリ若クハ一二ヲ組成シタルモノヲ以テ商標ノ要領トス

第二條　商部ハ註册局ヲ設立シ專ラ登錄事務ヲ取扱フ

天津上海兩海關ヲ商標掛號分局トナシ附近ノ登錄出願者ニ便ニス

第三條　凡ソ登錄ヲ出願スル者ハ願書ヲ註册局ニ提出シ或ハ掛號分局ヲ經テ提出スルコトヲ得

第四條　願書内ニハ明細書ヲ添付スヘク又其明細書内ニハ商標見本三通ヲ添付シ且ツ其見本ノ略解及本則施行細則内ニ定ムル所ノ類別並商標ヲ使用スヘキ特定ノ商品トヲ明確ニ記載スヘシ

若シ掛號分局ヲ經テ提出セントスルトキハ願書及明細書ニ副本各一通ヲ添付スヘシ

第五條　註册局ハ受付ケタル願書ヲ調査シ適法ト認メタルトキハ六箇月間之ヲ留置キ其間他人ノ出願シタルモノト抵觸スルモノナキトキハ即チ該商標ヲ登錄スヘシ

第六條　若シ同種ノ商品及相類似セル商標ノ登錄ヲ出願スル者ニ對シテハ最初ニ出願セル商標ノ登錄ヲ許可スヘシ若シ同日同時ノ出願ニ係ルトキハ均シク之ヲ登錄スヘシ

第七條　外國ニ於テ既ニ登錄シタル商標ニシテ其登錄ノ日ヨリ起算シ四箇月以内ニ其ノ商標ノ登錄ヲ出願スル者ハ其外國ニ於ケル原登錄ノ時日ニ依リ登錄スヘシ

第八條　左ノ各項ニ該當スル商標ハ登錄ヲ許可セス

一　政府專用ノ印章文字（國璽、各官衙關防ノ鈐印等ノ類）及國旗、軍旗、勳章ノ模寫ヨリ成ルモノ

二　他人ノ登錄商標又ハ出願前二年以上清國ニ於テ公然使用シ居ル商標ト同一若クハ類似ニシテ同種類ノ商品ニ用ユルモノ

三　著明ノ名類ノ認ムヘカラサルモノ

四

第九條　凡ソ内外商人ヲ論セス商標專用年限ハ本局登錄ノ日ヨリ起算シ二十箇年ヲ以テ期限トナス其已ニ外國ニ於テ登錄セル商標ニシテ本則ニ據リ登錄ヲ出願スル者ノ專用年限ハ其原登錄年限ニ從フ但シ二十箇年ヲ超ユルコトヲ得ス

第十條　專用年限滿期ノ後尚ホ其ノ商標ヲ攝用セントスル者ハ滿期前六箇月以内ニ延期ヲ出願スルコトヲ得

第十一條　登錄商標主若シ其ノ商標ノ專用權ヲ讓渡シ或ハ他人ト其營業ヲ共ニスルトキハ直ニ註冊局ニ其登錄ヲ出願スヘシ

第十二條　登錄商標ニシテ第八條第一號第二號又ハ第四號ニ違反シタルモノナルトキハ註冊局ハ其登錄ヲ取消スヘシ

第十三條　登錄商標ニシテ若シ第六條及第八條第三號ニ違反シタルモノナルトキハ利害關係者ハ其登錄ノ取消ヲ請求スルコトヲ得但シ登錄後三年ヲ經タルモノハ此限ニアラス

第十四條　註冊局ハ登錄ヲ出願シタル商標ニシテ適法ナラサルモノト認メタルトキハ其理由ヲ明示シ登錄ヲ許可セス

第十五條　前條ニ於ケル不許可ノ査定ニ服セサル者ハ査定ノ日付ヨリ三箇月以内ニ理由ヲ具シ註冊局ニ再審査ヲ出願スルコトヲ得

第十六條　商標登錄出願者或ハ商標主ニシテ清國ニ在ラサル者若クハ註冊局ヲ距ルコト遠隔ナル者ハ適當ノ者ヲ擇テ經手代理人トシ之ヲ屆出ツヘシ

第十七條　若シ商標登錄標ヲ謄寫シ又ハ閱覽セントスル者ハ註冊局若クハ掛號分局ニ出願スヘシ若シ局ヲ距ルコト遠隔ナル者ハ經手代理人ヨリ出願スルコトヲ得

第十八條　註冊局ハ登錄商標及取消ニ關係アル各事項ヲ記載シタル商標公報ヲ發行シ之ヲ公衆ニ布告スヘシ

第十九條　商標ノ專用權ヲ侵害スル者アルトキハ商標主ニ於テ之ヲ證告シ查明ノ上賠償ノ責ヲ負ハシムルコトヲ得

第二十條　商標侵害者ノ證告アリタルトキハ左ノ如ク處辨スヘシ

一　若シ被告カ外國人ナルトキハ即チ該地方官ヨリ當該領事ニ照會シ立會審判ス

二　若シ被告カ清國人ナルトキハ即該領事ヨリ當該地方官ニ照會シ立會審判ス

三　若シ兩者均シク外國人ナルカ或ハ均シク清國人ナルトキニ於テ告發セラレタル商標侵害事件ハ各所管官廳之ヲ處辨シ保護スヘシ

第二十一條　若シ左記各條ヲ犯スモノハ一年以内ノ監禁及銀三百兩以下ノ罰金ニ處ス但シ被害者ノ證告ヲ待テ其罪ヲ論ス

一　同種ノ商品ニ使用センカ爲メ他人ノ登錄商標ヲ摸造シ或ハ之ヲ販賣シタル者

二　商標ヲ摸造シ而シテ同種ノ商品ニ使用シ又ハ情ヲ知テ其商品ヲ販賣シ若クハ販賣センカ爲メ該物ヲ所藏シタル者

三　摸造ノ商標ヲ以テ看板廣告等ニ使用シタルモノ

四　他人ノ登錄商標ヲ有スル容器（即箱匣瓶罐等ノ類）包封等ナルコトヲ知テ之ヲ同種ノ商品ニ使用スル者或ハ情ヲ知テ其商品ヲ販賣シ若クハ販賣センカ爲メ該物ヲ所藏シタル者

五　明カニ他人ノ登錄商標ヲ侵害スヘキ物品タルコトヲ知テ故意ニ各港ニ輸入シタル者

第二十二條　若シ以上各條ノ事實アルトキハ其製造シタル商標及商標ヲ製造シタル器具ヲ沒收シ其ノ商標ト分離スル能ハサル商品或ハ容器若クハ看板ハ之ヲ破毀スヘシ

第二十三條　凡ソ商標ノ登錄出願、登錄證交付等ニ付テハ內外人ニ拘ラス左記各項ノ公費ヲ納付スヘシ

一登錄出願　一件毎ニ關平銀五兩

一登錄及登錄證交付　一件毎ニ關平銀三十兩

一共用權讓渡ノ登錄　一件毎ニ關平銀二十兩

一滿期ニ際シ延期再登錄ノ出願　一件毎ニ關平銀二十五兩

一商標登錄ノ文書、謄寫（百字ヲ超ユル毎ニ五錢ヲ加フ）　關平銀二兩

一來局者帳簿ノ閱覽　關平銀一兩

一登錄證書遺失ニ依リ證書再下付ノ出願　三十分毎ニ關平銀一兩

一商標侵害等ノ屆出　關平銀十兩

一再審査ノ出願　一件毎ニ關平銀五兩

一登錄取消ノ出願　關平銀五兩

一相續人ニ讓渡ノ爲メ證書書換ノ請求　關平銀三十兩

一件毎ニ關平銀五兩

附則

第二十四條　本規則ハ光緒三十年九月十五日ヨリ施行ス

第二十五條　本局カ開設セラレサル以前條約ニ照ラシ互ニ保護セラルヘキモノニシテ既ニ相當ノ官衙ニ提出存案シタル商標ハ本局ニ於テ其出願ヲ適法ト認ムヘシ

第二十六條　本局カ開設セラレサル以前外國ニ於テ已ニ登錄シタル商標ハ本局開設後六箇月以内ニ該商標ノ登錄ヲ出願スヘシ本局ハ此商標ヲ以テ出願ノ最先者ト認ムヘシ

第二十七條　本局カ設立セラレサル以前ニ於テ各地方官ノ出示保護ヲ經タル商標ト雖モ若シ本局開設後六箇月以内ニ本則ニ依リ登錄ヲ出願セサル者ハ即チ保護ノ利益ヲ享有スルコトヲ得ス

第二十八條　前三條ノ事項ハ第五條ニ定ムル規定ニ關係スルコトナシ

以上ノ假規則ニシテ未タ盡サヽル事項ハ商標規則實施ノ後再ヒ酌量增補スヘシ

商標登錄施行細則

第一條　凡商標ニ關スル願書明細書等ハ一件毎ニ一通ヲ作成シ出願人ノ姓名住所及出願ノ年月日ヲ均シク明白ニ記載スヘシ願書明細書內ノ文字ハ漢文ヲ用ヒ其外國文字ヲ用ユルコトアルトキハ亦漢譯文ヲ附スヘシ

第二條　本施行細則ニ書式ノ定アルモノハ凡テ定式ニ從テ認ムヘシ

第三條　若シ經手代理人カ來局出願スルトキハ委任狀ヲ提出スヘシ

第四條　掛號分局カ願書ヲ受理シタルトキハ副本ヲ保存シ其正本ヲ註冊局ニ進達スヘシ

第五條　註冊局ニ於テ願書ヲ受理シタルトキハ該書類ニ番號ヲ記入シタル後該番號ヲ出願人ニ通知スヘシ出願人カ通知ヲ受ケタル後若シ商標ニ關係シテ申出ヲ要スル事件アルトキハ該願書ニハ右ノ番號ヲ記載シ以テ本局調査ノ便ニ供スヘシ

第六條　既ニ登錄ヲ受ケタル商標ニ關シ出願スルトキハ必ス登錄番號ヲ記載スヘシ

第七條　出願人ニシテ最初掛號分局ヲ經テ出願シタル者爾後文書ヲ進達シ或ハ商標印版登錄費等ヲ送付スルトキハ凡テ該分局ヲ經テ提出スヘシ

第八條　掛號分局ニハ一帳簿ヲ備ヘ收錄ノ順序出願ノ要領及其ノ許否ヲ詳細ニ記載スヘシ

第九條　外國ニ於テ登錄シタル商標ノ登錄ヲ出願スルトキハ本國政府ノ登錄證ノ謄本ヲ提出スヘシ

第十條　商標ノ線用ヲ申請スルトキハ登錄證ヲ提出スヘシ若シ外國ニ於テ既ニ線用ヲ許可セラレタル者ハ該線用許可證ノ寫ヲ送出スヘシ

第十一條　凡ソ願書、明細書、商標見本カ不分明不完全ナルトキハ註冊局ハ一定ノ期限ヲ定メ之ヲ訂正完備セシメタル上更ニ提出セシムヘシ

第十二條　登錄ヲ出願スル者及他ノ事件ヲ出願スル者ニシテ若シ登錄假規則ノ定ムル期限若クハ註冊局カ其都度指定シタル期限ニ依リ手續ヲナサヽル者（以テ其都度期限ヲ定ム）ハ其申請ニ對シ錄議ニ及ハサルヘシ

第十三條　註冊局ハ出願シタル商標ヲ審査シ適法ト認メタルトキハ之ヲ登錄シ併セテ之ヲ出願人ニ通知ス

出願人カ前項ノ通知ニ接シタルトキハ註冊局ノ指定シタル期限內ニ登錄費及商標印版並ニ前項ノ通知書原文ヲ本局若クハ掛號分局ニ送出スヘシ

第十四條　註冊局若クハ掛號分局カ登錄費及商標印版ヲ受理シタルトキハ前項ノ通知書原文內ニ領收ノ印章ヲ押捺シ出願人ニ還付スヘシ

掛號分局カ前項ノ通ヲ受理シタルトキハ速カニ註冊局ニ報告スヘシ

商標印版ハ毎月末ニ締切リ註冊局ニ送付保存シ以テ公報登錄ニ便ス

出願、登錄各種ノ公費ハ毎月末ニ締算シ註冊局ニ送金スヘシ

第十五條　出願人カ第十三條第二項ニ定ムル所ノ手續ヲナシタルトキハ註冊局ハ直チニ其登錄ヲ許可シ登錄證ヲ交付ス

第十六條　商標ノ印版ハ木或ハ金屬ヲ用ユ其版面ノ厚サ七分五厘トシ長サ四寸幅三寸ヲ超ユルコトヲ得ス

第十七條　登錄假規則第十三條ニ依リ登錄シタル商標ノ取消シヲ出願スル者ハ願書正副二通ヲ提出スヘシ

右願書內ニハ取消ノ理由ヲ可成詳細ニ記載シ若シ證據物件アルモノハ願書ニ添付シテ提出スヘシ

第十八條　前條ノ出願アリタル時ハ註冊局ハ原本ヲ保存シ副本ヲ被告人ニ交付シテ一定ノ期限內ニ該告訴ニ對シ辯明セシメ更ニ方ノ陳述如何ヲ料酌シテ處辦スヘシ

第十九條　商標ヲ取消スモノ若シクハ商標主ニシテ其商標ヲ用ヒサルモノ或ハ營業ヲ停止シタルモノアルトキハ註冊局ハ速ニ登錄證ヲ還付セシムヘシ

第二十條　商標ノ專用權ヲ相續人ニ於テ繼續使用セントスル者ハ其證據ヲ註冊局ニ提出シ登錄證書ノ書換ヲ申請スヘシ

第二十一條　登錄假規則第十一條ニ定ムル所ニ依リ既ニ登錄ヲ受ケタル商標ヲ他人ニ讓渡シ或ハ他人ト共ニスルトキハ願書ニ讓渡人讓受人双方連署シタル上登錄證書及契約書謄本一通ト共ニ註冊局ニ提出スヘシ其既ニ外國ニ於テ登錄シタル商標ハ其本國政府ノ登錄證ノ謄本ヲ提出スヘシ若シ前項ノ事情アルトキハ原簿ニ添記登錄シタル上登錄證ノ裏面ニ添記シ該證書ヲ原申請人ニ還付スヘシ

第二十二條　登錄商標主ノ住所或ハ經手代理人ニ移動アルトキハ其旨速ニ届出ヘシ

第二十三條　申請人ハ以下列記シタル類別ニ從ヒ商標ヲ使用セントスル商品ヲ指定スヘシ若シ該商品ノ類別ヲ指定スルコト能ハサルトキハ註冊局ヨリ之ヲ指定スヘシ

第一類　化學品藥劑含藥物及醫療補助品

第二類　顏料　染料　塗料　洋漆　朱丹漆　假漆　油漆　靴墨等

第三類　香料　化粧品　齒牙頭髮及皮膚洗料

第四類　金屬及已成之材料

第五類　金屬製品

第六類　利器及尖刀器

第七類　貴金屬　寶玉類及其製品與象眞品

第八類　建築用又裝飾用鑛物質其他之物料

第九類　陶磁器及土器類

第十類　貴泰盞

第十一類　張硝及其製品

第十二類　各種ノ機械器具及其各部

生鐵片　鍛鐵　鑄鐵　條鐵　鐵板　鐵線　銅　銅板　銅線　洋鉛　鉛　錫　合金等

鑄物　打物等

鏈　鎖　錨　鑿　斧鉞　剃刀　針　釘等

金　銀　白金　紫銅　金剛石　珊瑚　瑪瑙　水晶等

セメント　粉壁灰　石料　土瀝青等

磁器　土器　瓦　煉瓦等

硝子　硝泉　各種ノ藥材　賣藥卸丸散膏丹　綿帶　綿紗　脫

玻璃板　玻璃管　玻璃球等

玻璃器具及其製品

汽機　汽罐　氣罐　水力機　織機　紡織機　印刷機等
第十三類　度量器具
　秤　劃　錶　計　器械等
第十四類　理化學醫術測量器及土木建築器具及度量器（附タリ眼鏡及其他類類等圖）
第十五類　器械
第十六類　時辰儀及其他器械
第十七類　車輛類
　人力車　自轉車　轎　輦　駕籠　川船　車輪等
第十八類　彈藥類
第十九類　煙草類
第二十類　茶　珈琲類
第二十一類　牛乳及其製品
　酪　練乳　練牛乳　乳酒等
第二十二類　穀類（附タリ五穀粉類等圖）
　五穀　蕎麥　麥　粟　稗　黍　豆類及其他用之種子類　麥粉等
第二十三類　食料品及調味料
　肉類　卵　鳥類等物　茶食　菓子　麵包　米子　麩類等
第二十四類　蔬菜類　蔬菜類及圖
第二十五類　綿　麻　苧　羽毛　絹及半絹
第二十六類　生絲　絹類及蚕繭類類（附タリ絹糸類類等圖）
第二十七類　綿糸
第二十八類　毛糸
第二十九類　麻類及第二十六類乃至第二十八類ニ屬セサル糸
第三十類　綿布及其製品
第三十一類　絹布及其製品
第三十二類　毛布及其製品
第三十三類　麻布及其製品
第三十四類　第三十類乃至三十三類ニ屬セサル織布及其製品
第三十五類　繊維ノ編物組物等類

第三十六類　雜品類
　帽子　手袋　襪　大小　衣服等
第三十七類　醫藥品及飲料
　醤油　醋　清酒　濁酒　焼酒等
第三十八類　砂糖類類
　白砂糖　赤砂糖　糖蜜等
第三十九類　文房具　紙及其製品
　筆　墨　硯　印肉　石筆　鉛筆　紙　罫紙　洋紙　油紙　版紙等
第四十類　皮革及其製品（附タリ革類之鞄類包等圖）
　毛皮　獣皮　鞣革　馬具　皮帶　靴　鞄　他等
第四十一類　燃料類
　石炭　骸炭　薪　木炭　燭心等
第四十二類　寫真及印刷物類
　照片　背景　新聞紙　圖畫等
第四十三類　玩具及遊戯具類
　皮球　竹馬　鳳凰　鞠　玩具等
第四十四類　甲　角　牙類之製品及其他製品
第四十五類　鱗類及其製品
　裝飾　庇　櫛　笄　裝飾品等
第四十六類　金　杜　屑物等類類
第四十七類　燈火器及其各部
　洋燈　燭　提燈等
第四十八類　刷子及假髮
第四十九類　木竹藤類及其製品（附タリ木炭竹炭類等圖）
　木　竹　藤　籐　箱子　坑子　桶類等
第五十類　鞄類製品
第五十一類　燃料用火藥
第五十二類　洗濯類
第五十三類　圓料

第五十四號 以上列記セサル各商品ハ此類ニ因ル

商標登錄出願許可

年 月 日 商標登錄出願許可

年 月 日 商標登錄出願許可

年 月 日

○清國政府ヘ商標登錄出願ノ者ニ對スル注意ノ件　明治三十七年十月一日官報

清國政府ヘ商標登錄ヲ出願セントスル者ニ對スル注意事項左ノ通在上海帝國總領事館ニ於テ告示ヲ發セリ

清國政府ハ商標登錄假規則ヲ發布シ本年十月二十三日ヨリ施行ノ筈ニ付テハ已ニ商標保護願ヲ送出シ清國官衙ヘ存案中ノ者及ビ今後登錄ヲ出願セントスル者ハ左ノ各項ヲ注意スルヲ要ス

一　商標登錄局上海分局ハ上海稅關內ニ開設セラルヽコトヽナリ從來當館ヲ經テ出願中ノ願書ハ此際總テ同分局ヨリ清國政府商部登錄局ヘ進達シ十月二十三日以後ニ於テ登錄證書ヲ交付セラルヘシ

二　前項ノ手續ニ據リタル願書ハ登錄局ヘ進達ノ上尙ホ必要ニ應シ訂正ヲ命セラルヽコトアルヤモ計リ難シ

三　登錄出願手數料(銀五兩)ハ右願書ト同時ニ進達ヲ要スル旨清國當局者ヨリ通知ニヨリ此際直ニ納付ノ手續ヲ爲スヘシ

登錄料(銀三十兩)ハ追テ登錄ノ通知ヲ待チテ納付スヘシ

料額ノ計算ハ海關兩ナルカ故ニ銀行爲替ニテ海關兩ニ取組ムヲ便トス

本人上海ニ住セサル者ハ代理人ヲ經テ當館ヘ納付ノ手續ヲ爲スヘシ但シ爲替ヲ直接當館ニ宛テ送付シ來ルモ當館ハ之ヲ受理セス

今後出願スル者ハ代理人ヲ經テ願書ト共ニ上海分局ヘ手數料ヲ納付スヘシ

四　今後登錄ヲ出願スル者ハ別項ニ掲ケタル樣式ニ據リ願書及商標見本三通說明書一通宛ノ正副二組ヲ作リ(上海ニ居住スル本人若クハ代理人ヨリ直接ニ分局ヘ出願スヘシ

(備考)　登錄濟商標所有者ニシテ十月二十三日以前ニ出願スル者ハ規則第二十五條ノ特典ヲ與ヘラレ又右期日後六箇月以內ニ出願シタル者ハ同第二十六條ノ特典アリ

五　外國人ニシテ其本國ニ於テ登錄ヲ經サル商標登錄ヲ出願スル者ハ清國人ノ出願ト同一ニ看做シ取扱ヲ爲スヘク又已ニ其本國ニ在テ登錄ヲ經タルモノハ其本國政府ノ證明書ヲ添付スヘシ

六　登錄事務ニ關スル質問書等ハ出願人又ハ其代理人ヨリ直接商部登錄局ニ宛テ送出スヘシ

七　登錄商標所有者ニシテ從前清國地方官ヨリ保護ノ告示ヲ受ケ居ル者モ同規則第二十七條ニ示シタル期限內ニ出願ノ手續ヲ爲サヽレハ效力ヲ失フニ至ルヘシ

八　願人ハ總テ規則第十六條ニ據リ至急代理人ヲ選定シテ委任狀ヲ添ヘ(從前當館ヲ經テ願書ヲ送出シタル分ハ當館ヲ經由シ)清國政府登錄局ヘ廣出ッヘシ右代理人ノ責務ハ單ニ登錄出願ノ手續ヲ代辨スルノミニ止ラス細則第十一條第十二條第十三條第十四條及第二十二條第二十三條等ニ關シ其登錄商標ノ效力存在スル限リハ不斷存置ノ必要アルカ故ニ上海ニ定住シ相當ノ信用ト能力アル者又ハ當館ニ於テ特許シタル者ヲ選定スル方便利ナルヘシ

本件ニ關シテハ已ニ本年五月十八日附ヲ以テ外務省ニ報告シ六月八日發行ノ通商彙纂第三十四號ニ登錄セラレ一般ニ注意ヲ與ヘタルニ拘ラス概シテ等閑ニ附セルヤノ感アリ然ルニ清國當局者ノ內意モ代理人ヲ設ケサル者ハ其選定ノ屆出ヲ待チ

ヲ處分スル方針ナルモノヽ如タ且ツ注意ヲ要シ登錄出願手數料納付ノ必要モ迫リ居ルカ故ニ出願者ハ其手續ヲ怠リ不利益ヲ蒙サヽル様注意スルコト肝要ナリ（日本明治三十七年十月一日）

九　細則第一條ニ掲ケ差出スヘキ願書ノ式

其一　本國ニテ登錄ヲ受ケタル商標ノ登錄ヲ出願スルトキ

具呈（何國人姓名）爲

呈請商標專用願求註册事竊照別紙所開商標已於何年何月何日在本國註册現欲專用於大清國境內願將本國管轄官廳所發文憑呈驗照章呈請註册准予專用之權伏乞

大清國商部註册局查核施行須至呈者

年　月　日

國籍住所姓名

其二　說明書樣式

說明書

標本　㊞　商標見本

一本商標形式、描畫、物、記號　商標ヲ標識スル標行

一適用商標要領

一將商標使用於鄭何類商品

一使用商標之方法　自別ノ……ニ附付スヲハ……シテ……ニ贈別スル物

姓名

其三　清國ニ於テノミ使用スヘキ商標登錄願書式

具呈（何國人姓名）爲

呈請商標專用願求註册事竊商照別紙所開商標照章呈請註册准予專用之權伏乞

商部註册局查核施行須至呈者

年　月　日

請願人姓名印
或　公司印
或　經手人印

其四　代理人ニ對スル委任狀及文樣式

委任狀

某今將在　清國商標註册事務僞何某代理自委任之後所有何某名下呈請商標登錄願辦一切俱由何某經辦或有應辦事件料理不及者准由何某再僞人代辦以期妥速特付委任狀存證

年　月　日

立狀何某印

○補給係給整理方ノ件　明治三十七年十月二十五日官報

陸海軍ニ召集セラレタル文官ニ對シ俸給補給ノ際過渡ト爲リタル　金額ハ次回補給ノトキ差引整理シ然ルヘキヤトノ農商務省山林局長ノ照會（十月十一日附）ニ對シ見込ノ通取扱ヒ差支ナキ旨今般大藏省主計局長ヨリ回答セリ

○在兵籍者海外渡航許否ノ件　明治三十七年十月二十九日官報

陸軍兵籍ニ在ル者ノ海外渡航禁止ノ件ニ付キ山梨縣知事ノ照會（十月二十日附）ニ對スル陸軍次官回答（同二十七日附）ノ要旨左ノ如シ

陸軍兵籍ニ在ル者ノ海外渡航ヲ禁止スルノ件ハ條例上其明文ナシト雖モ　陸軍服役條例ニ依ルトキハ海外ニ在ル陸軍軍人ニシテ充員召集ノ事アルヲ確知シタルトキハ直ニ歸朝スヘキモノナルヲ以テ此際海外ニ渡航スルモ直ニ歸朝ヲ要スルノ結果ヲ生スヘキニ付キ已ムヲ得サル者ノ外成ルヘク渡航ヲ許可セサル方然ルヘキ意見ナリ

○實業學校教員採用方ノ件（文部省實業學務局長ヨリ地方長官ニ通牒）　明治三十七年十一月十七日

教育ノ效果ノ擧否ハ生徒教養ノ主關者タル教員其人ヲ得ルト得サルトニ基因スル次第ニ有之候ニ付從來教員採用ノ際ニハ十分此點ニ關シ御注意相成居候儀トハ存候得共實業學校教員ノ現況ヲ視ルニ學歷不十分ナル者尠ラサルノミナラス普通學科ノ教員ノ如キ一般之ヲ輕視スルノ嫌アルハ斯種教育發達上甚タ遺憾トスル處ニ有之候條教員ノ人選ニハ更ニ一層ノ注意ヲ加ヘラレ實業學科ノ教員ニ在リテハ專ラ適當ノ素養アル者ヲ採用シ普通學科ノ教員ニ在リテモ相當ノ學歷アル者ヲ選定セラレ特ニ中等程度ノ實業學校ニ於テハ可成師範學校、中學校ノ教員免許狀ヲ有スル者ヲ採用セラレ斯種教育ノ完全ナル效果ヲ期スル上ニ於テ遺憾無之樣御施設相成度依命此段及通牒候也

○林野火入及野火取締ニ關スル件（山林局長ヨリ各府縣知事ニ通牒）　明治三十七年十二月五日官報

今般農商務大臣ヨリ林野火入及野火取締ニ付キ別令スル所アリシカ尚ホ之ニ關シ山林局長ヨリ左ノ事項ヲ施行スヘキ旨各府縣知事ヘ通牒セリ

一　一般ニ訓諭ヲ殷スルコト
二　警察官ヲ督勵シ火入及野火ノ取締ヲ勵行スルコト
三　被害ノ慮アル各市町村ニ林野消防方法ヲ設クルコト
四　造林地ニ防火線ノ設備ヲ完全ナラシムルコト
五　造林地ノ手入刈拂ヲ實行スルコト
六　天然更新ヲナシ得ヘキ山野ニ火入禁止ヲ勸奬スルコト

○造林監督等ニ關スル件（農商務次官ヨリ各府縣知事ニ通牒）　明治三十七年十二月九日官報

地方公共團體等ノ造林監督ニ關シ今般農商務次官ヨリ各府縣知事ヘ左ノ如ク通牒セリ

郡市區町村等地方公共團體ノ經營ニ係ル戰時紀念林學校樹栽地其ノ他植林事業ノ奬勵大ニ效ヲ奏シ既ニ其ノ設計ヲ了ヘ現ニ實行中ニ屬スルモノ尠ラサルノミナラス近來之カ企畫ヲ爲スモノ倍々增加ノ趨勢アルハ斯業ノ爲メ洵ニ喜フヘキ現象ト存候然ルニ林業ハ其ノ收益ヲ永遠ニ期セサルヘカラサルカ故ニ當初設計方法ノ宜シキヲ得ルト否トハ將來ニ於ケル效果ニ多大ノ影響ヲ及ホシ候コト百々俟タサル所ニ有之依テ此等植栽事業ニ對シテハ既ニ當局者ニ於テ夫々周到ナル監督指導ノ方法ヲ講セラレ候儀ト被存候得共尚ホ樹種ノ撰定、植栽ノ方法又ハ收支ノ計算等設計上必要ノ事項ニ關シテハカメテ主任技師又ハ相當ノ官吏ニ命シ之カ適否ヲ調査セシメ企業者ヲシテ遺算失計ナカラシムル樣施爲相成度

○公有林野ノ整理ニ關スル件（山林局長ヨリ各府縣知事ニ通牒）　明治三十七年十二月二十四日官報

從來各地方廳ニ於テ森林ノ奬勵ニ務メラレタル結果ハ近時一般ニ其造林面積ヲ增加シタルモ公有林ニ至テハ尚未タ其經營ノ充分ナラサルモノアリ全國ノ公有林中營林方法ヲ定メタルモノハ（從來四ヲ缺ク）山林ニ在テハ二十三万千六百七十三町歩原野ニ在テハ一万七千三百六十二町歩ニシテ未タ其方法ノ定メナキハ山林百四十三万八千二百二十九町歩原野九万五千百二町歩ノ多キニ過セリ思フニ此等營林方法未定林野ノ内ニハ從來秣場荒場若クハ刈敷場等ニ必須ノモノナキニアラスト雖未定林野ヲ合スレハ無慮百五十万町歩ノ上ニ出ルヲ以テ今尚其儘ニ堆棄シ何等利用ヲ爲サヽルモノ亦尠ナカラサルヘシ故ニ右公有林野ノ整理ニ付キ既ニ其方法ヲ定メラレタル所ハ可成速ニ之ヲ遂行スルコトヽシ又未タ其設ケナキ所ハ此際之ヲ定メ第一ニ農業用等ニ必要ナルモノヽ隣別區域ヲ限定シ其餘ノ林野ニシテ森林ハ充用セラレヘキ部分ハ漸次天然更新若クハ人造植栽ニ依テ之ヲ造殖シ現在ノ森林ニ對シテハ適當ノ伐採法ヲ定メ且伐採跡地ノ更新ヲ確實ニシ其原資ヲ斷タサラシムルヲ得ハ公有林野ノ面目ヲ發揚シ自治體ノ財源ヲ涵養スルニ到ルヘク存候條可然御施行相成度

（參考）

今年林政調査

所有者	森林法適定 山林		森林法適定 原野		同上未定 山林		同上未定 原野		計 山林		計 原野	
	箇所	反別	箇所	反別	箇所	反別	箇所	反別	箇所	反別	箇所	反別
郡有	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郡町村有	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
公共団体有	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

（説明）資産調査未了ノ為メ未登録ノ分ハ本表中ニ算入セズ　表中ニ印ヲ付シタルハ森林簿所載ニテ今回調査ヲ為スモノ

○人口動態表　明治三十七年十二月二十七日本籍

明治三十一年ノ人口動態表ハ第乙部人口動態表ニ於テ掲載シタル同三十五年中出生死産死亡婚姻離婚養子縁組及同訓令ノ規定ニ依リ調査シタル同年中ノ出生死亡婚姻離婚養子縁組ノ数ヲ掲ケタル者ノ数左ノ如シ

明治三十五年中出生死産死亡婚姻離婚養子縁組

郡市名	出生 男	出生 女	出生 合計	死産 男	死産 女	死産 不明	死産 合計	死亡 男	死亡 女	死亡 不明	死亡 合計	婚姻件数	離婚件数	養子縁組 男	養子縁組 女	養子縁組 合計
武儀	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
賀茂	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大野	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
御嵩	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
可児	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
土岐	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
恵那	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
可茂	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
加茂	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
益田	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
吉城	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大野	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
飛騨	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
益田	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
吉城	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大野	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
飛騨	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

| 廳 | 府 | | |

縣	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
長野縣	四〇	三十	一	一	二	一	四六	三十	一〇四	四一	四三	一	一	六三	一六	一四六	四四	一六六
岩手縣	三一	二三	一	一	四	一	二四	二三	三十	十	一三	一	一	四三	四	三一	十十	四六
青森縣	一六	十	一	一	一	一	一六	十	四六	一	一	一	一	二三	四	二四	四	二六
千葉縣	三六	三〇	一	一	二	一	三六	三〇	六六	六	一四	一	一	二六	三	四六	十	四四
秋田縣	四三	三六	一	一	一	一	四三	三六	一〇二	十	一六	一	一	一四	二	四〇	二〇	四〇
栃木縣	二三	一六	一	一	二	一	二六	一六	三四	一四	六	一	一	一四	二	二六	一〇	三〇
宮城縣	二二	二二	一	一	一	一	二二	二二	二三	四	二	一	一	一	一	六	二	六
福島縣	六	二二	一	一	一	一	六	二二	二〇	四	四	一	一	一〇	四	一四	一一	二六
新潟縣	二二	六	一	一	一	一	二二	六	二六	一〇	一四	一	一	一六	一	二六	一六	三三
富山縣	六	六	一	一	一	一	一〇	六	一六	六	四	一	一	一六	一	二二	三	二六
石川縣	一四	一三	一	一	一	一	一四	一三	二十	四	六	一	一	一〇	三	一四	二二	四六
福井縣	六	二二	一	一	一	一	六	二二	一六	一	一	一	一	一〇	一	一四	二	四四
滋賀縣	六	六	一	一	一	一	一〇	六	一六	一一	一	一	一	一一	一	一二	一一	二〇
三重縣	一一	一六	一	一	一	一	一一	一六	一四	六	一四	一	一	一	一	一四	一	一四
愛知縣	四	四	一	一	一	一	四	四	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一四
岐阜縣	二四	二六	一	一	一	一	二四	二六	二四	一四	一	一	一	一	一	一四	一	一四
長野縣	四	三	一	一	一	一	四	三	一四	一	一	一	一	一	一	一	一	一
山梨縣	一四	一四	一	一	一	一	一四	一四	一四	一	一	一	一	一	一	一四	一	一四
群馬縣	四	三	一	一	一	一	四	三	一四	一	一	一	一	一	一	一	一	一四
埼玉縣	一四	一	一	一	一	一	一四	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
千葉縣	一四	一四	一	一	一	一	一四	一四	一四	一	一	一	一	一	一	一四	一	一四
茨城縣	一四	一四	一	一	一	一	一四	一四	一四	一	一	一	一	一	一	一四	一	一四
栃木縣	一四	一四	一	一	一	一	一四	一四	一四	一	一	一	一	一	一	一四	一	一四
宮城縣	一四	一四	一	一	一	一	一四	一四	一四	一	一	一	一	一	一	一四	一	一四
福島縣	一四	一四	一	一	一	一	一四	一四	一四	一	一	一	一	一	一	一四	一	一四
新潟縣	一四	一四	一	一	一	一	一四	一四	一四	一	一	一	一	一	一	一四	一	一四
富山縣	一四	一四	一	一	一	一	一四	一四	一四	一	一	一	一	一	一	一四	一	一四
石川縣	一四	一四	一	一	一	一	一四	一四	一四	一	一	一	一	一	一	一四	一	一四
福井縣	一四	一四	一	一	一	一	一四	一四	一四	一	一	一	一	一	一	一四	一	一四
滋賀縣	一四	一四	一	一	一	一	一四	一四	一四	一	一	一	一	一	一	一四	一	一四
三重縣	一四	一四	一	一	一	一	一四	一四	一四	一	一	一	一	一	一	一四	一	一四
愛知縣	一四	一四	一	一	一	一	一四	一四	一四	一	一	一	一	一	一	一四	一	一四
岐阜縣	一四	一四	一	一	一	一	一四	一四	一四	一	一	一	一	一	一	一四	一	一四
長野縣	一四	一四	一	一	一	一	一四	一四	一四	一	一	一	一	一	一	一四	一	一四
山梨縣	一四	一四	一	一	一	一	一四	一四	一四	一	一	一	一	一	一	一四	一	一四
群馬縣	一四	一四	一	一	一	一	一四	一四	一四	一	一	一	一	一	一	一四	一	一四
埼玉縣	一四	一四	一	一	一	一	一四	一四	一四	一	一	一	一	一	一	一四	一	一四

○市町村別現住人口　明治三十七年十二月二十二日官報

内閣統計局ニ於テ明治三十一年内閣訓令第一號甲號ニ基ケル調査ニ依リ同三十六年十二月三十一日現在市町村別現住人口ヲ編製セリ左ノ如シ

一　各市町村現住人口ハ各市町村（東京、京都、大阪ハ區）ニ就キ三十六年十二月三十一日ニ於ケル其市町村ノ本籍人口ニ入ノ人員ヲ加ヘ出ノ人員ヲ除キタルモノナリ而シテ島嶼道府縣現住人口ハ此各市町村ノ現住人口ヲ積算シタルモノトス

二　陸海軍在營軍人官吏以下ノ人員及在監人員ハ本表ニ算入セス

三　鹿兒島縣大島郡ニ屬スル材料ハ聯合村別ナルヲ以テ每聯合村別ノ人口ヲ掲出セリ

四　熊本縣鹿本郡山鹿町ノ人口ハ其役場火災ニ罹リ調査未了ニ付キ之ヲ闕ク

五　左記各村ハ人口ナキニ依リ村名ノミヲ掲ク

北海道油河支廳管内沙流郡柰賀村、新冠郡大狩部村、比宇村、萬揃村、同河西支廳管内中川郡十勝暫牛村、頁瓶村、同釧路支廳管内阿寒郡蘇牛村、足寄郡陸別村、螺灣村、同根室支廳管内新知郡（全郡）同網走廳管内網走郡杵端邊村、古樹村、常呂郡少牛村

東京府

東京市		
麹町區	六四、三七九	
神田區	一四九、二六七	
日本橋區	一三九、四八二	
京橋區	一七五、八六四	
芝區	一六〇、三四二	
麻布區	一一、一八九	
赤坂區	六五、七九二	
四谷區	七五、八〇一	
牛込區	九二、〇〇九	
小石川區	一三、〇七三	
本郷區	一五〇、〇二一	
下谷區	二四六、四七一	
淺草區	一四二、三三三	
本所區	一一六、三一六	
深川區	一八〇、三五八	
計		

荏原郡		
品川町	一五、三〇六	
大森町	一二、一一八	
入新井村	七、九七七	
蒲田村	三、二八四	
羽田村	一二、〇七六	
六郷村	二、九二〇	
矢口村	三、一〇四	
調布村	二、九八五	
池上村	四、五八二	
馬込村	二、三一九	
平塚村	三、四九四	
碑文谷村	四、二七〇	
目黑村	五、一九六	
大崎村	二、九七〇	
駒澤村	三、三九九	
世田谷村	六、四六八	
玉川村	六、三六五	

豐多摩郡		
內藤新宿町	一、六四三	
淀橋町	一一、七四一	
中野町	九、一七〇	
大久保村	六、六七六	
戸塚村	三、一一二	
落合村	一、六七八	
代々幡村	三、一一八	
千駄ヶ谷村	八、六二七	
渋谷村	一、六六三	
碑文谷村	四、〇一〇	
和田堀內村	二、七三〇	
杉並村	三、六七一	
荻窪村	三、四五九	
高井戸村	三、八〇八	
計	七五、三一三	

北豐島郡		
板橋町	八、三〇四	
南千住町	一一、六八一	
巖淵町	五、三二五	
巢鴨町	三、四七七	
滝野川村	八、一九八	
中新井村	一、七七九	
志村	五、一九四	
高田村	三、一八〇	
日暮里村	三、八九三	
上練馬村	四、三一〇	
赤塚村	四、九〇五	
石神井村	五、〇九六	
三河島村	二、三四四	
尾久村	一、八二〇	
巢鴨村	三、七一四	
上板橋村	三、一三〇	
下練馬村	四、四一九	

| | | |

岡田　岡田　岡田　

[illegible]

[illegible]

[illegible]

中大郡　中郡

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

南埼玉郡

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

| | | |

宮崎郡 波風村 大瀬村 小久上村 上村 久下原村 田崎村 田野村 稗瀬村 賀田川下村 村村村

| | | |

神奈川県　横浜市　中区　南区　鶴見村　神奈川村　保土ヶ谷町　戸塚町　鎌倉郡　大船村　玉縄村　腰越村　津村　深沢村　大山村　中郡　吉沢村　小磯村　江陵村　国府村　高麗村　平塚町　田村　大野村　金目村　土沢村　大根村　秦野村　渋沢村　菖蒲沢村　大田村　中井村　大井村　金子村　二宮村　山西村　足柄上郡　谷村　足柄村　塩沢村　酒匂村　小田原町　足柄下郡　早川村　根府川村　江之島村　真鶴村　岡村　湯河原村　吉浜村　網代村　熱海町　伊豆国　田方郡　伊豆村　宇佐美村　川奈村　八木山村　稲取村　河津村　下田町　賀茂郡　白浜村　須崎村　子浦村　田牛村　逗子村　入間村　湯ヶ島村　天城村　中村　田方郡　修善寺村　戸田村　土肥村　西浦村　仁科村　松崎村　岩地村　雲見村　賀茂郡　岩科村　宮内村　浜崎村　稲生沢村　吉奈村　湯川村　梨本村　佐野村　大川村　田中村　佐野村　大仁村　上白岩村　下白岩村　伊豆村　長岡村　韮山村　江川村　中村　田方郡　函南村　柏谷村　丹那村　軽井沢村　仁田村　畑毛村　平井村　大竹村　佐野村　田代村　上狩野村　下狩野村　大平村　原木村　函南

| | | |

大間嶽内浦岩泉小俣小國升館松倉和中鉄山米中曾根巻渋諸山四浦　阿賀野川　岡大大江形川山村村
原國力田　生津　池尾　所倉　渡瀬細越田鍋倉津道　鍋小俣山　堀上越　堀上部　村村村
村村村

[illegible]

[illegible]

[illegible]

今宿　玉川平大村小八七郡庄宮部大樹　比企郡　仮橋加元水相図其西西西縣名梅國
宮井川國　河鶴川　和田郷谷子沼田岡山　郡　金井　能四沿沿　加賀岡岡川　國鶴ヶ谷國生
村村村

郡市町村別	戸數	人口		
		男	女	計
玉名郡				
金川村	三四〇	一、三八七	一、三五四	二、七四一
鍋多村	三五四	一、三二一	一、三〇九	二、六三〇
梁井村	三八七	一、三二一	一、三〇九	二、六三〇
岡部村	三四〇	一、三〇五	一、二七七	二、五八二
横島村	三四〇	一、二〇五	一、二〇五	二、四一〇
田崎村	三四〇	一、二〇五	一、二〇五	二、四一〇
高道村	三四〇	一、二〇五	一、二〇五	二、四一〇
荒木村	三四〇	一、二〇五	一、二〇五	二、四一〇
横島

平里　富浦　内浦　明戸　豊房　市部　江澤　浦郷　海市　八束　五千部　原　計　豊岡　大二　洋泰　健　横渚　清澤　千田　和田　宮田　沼　浦郷　見貝　城
三見　山瀬　田原　浴田　老四　荻澤　間上　原　横渚　井　極楽　郡　村　村　村

| | | |

立岩村　戸数一四三　人口七四七
大瀬村　戸数一四四　人口七四四
西北条村　戸数一四三　人口七四三
南北条村　戸数一四三　人口七四三
大大和村　戸数一四三　人口七四三
大大内村　戸数一四三　人口七四三
大大浦村　戸数一四三　人口七四三
大大津村　戸数一四三　人口七四三
大大湊村　戸数一四三　人口七四三
大大谷村　戸数一四三　人口七四三
大大石村　戸数一四三　人口七四三
大大平

[illegible]

| | | |

| | | |

| | | |

久保一郎々　多枚山井　美川井　郡　村村村

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

| | | |

郡名	市町村名	戸数	人口
大和	大和	小木相模伊賀屋宿西下宿鍛冶屋石屋	三七九
	郡計		三七九
宇陀	榛原	榛原川上	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	宇陀	宇陀田口	三七三
	郡計		三七三
宇陀	大宇陀	大宇陀所山	三九一
	郡計		三九一
宇陀	菟田野	菟田野川上	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	榛川	榛川中川	三七三
	郡計		三七三
宇陀	室生	室生田口	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	曽爾	曽爾上上	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	御杖	御杖川合	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	神末	神末	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	上多	上多	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	大宇陀	大宇陀	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	菟田野	菟田野	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	榛川	榛川	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	室生	室生	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	曽爾	曽爾	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	御杖	御杖	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	神末	神末	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	上多	上多	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	大宇陀	大宇陀	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	菟田野	菟田野	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	榛川	榛川	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	室生	室生	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	曽爾	曽爾	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	御杖	御杖	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	神末	神末	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	上多	上多	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	大宇陀	大宇陀	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	菟田野	菟田野	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	榛川	榛川	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	室生	室生	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	曽爾	曽爾	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	御杖	御杖	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	神末	神末	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	上多	上多	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	大宇陀	大宇陀	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	菟田野	菟田野	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	榛川	榛川	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	室生	室生	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	曽爾	曽爾	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	御杖	御杖	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	神末	神末	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	上多	上多	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	大宇陀	大宇陀	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	菟田野	菟田野	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	榛川	榛川	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	室生	室生	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	曽爾	曽爾	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	御杖	御杖	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	神末	神末	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	上多	上多	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	大宇陀	大宇陀	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	菟田野	菟田野	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	榛川	榛川	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	室生	室生	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	曽爾	曽爾	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	御杖	御杖	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	神末	神末	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	上多	上多	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	大宇陀	大宇陀	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	菟田野	菟田野	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	榛川	榛川	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	室生	室生	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	曽爾	曽爾	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	御杖	御杖	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	神末	神末	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	上多	上多	三七〇
	郡計		三七〇

郡名	市町村名	戸数	人口
宇陀	大宇陀	大宇陀	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	菟田野	菟田野	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	榛川	榛川	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	室生	室生	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	曽爾	曽爾	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	御杖	御杖	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	神末	神末	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	上多	上多	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	大宇陀	大宇陀	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	菟田野	菟田野	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	榛川	榛川	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	室生	室生	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	曽爾	曽爾	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	御杖	御杖	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	神末	神末	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	上多	上多	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	大宇陀	大宇陀	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	菟田野	菟田野	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	榛川	榛川	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	室生	室生	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	曽爾	曽爾	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	御杖	御杖	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	神末	神末	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	上多	上多	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	大宇陀	大宇陀	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	菟田野	菟田野	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	榛川	榛川	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	室生	室生	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	曽爾	曽爾	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	御杖	御杖	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	神末	神末	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	上多	上多	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	大宇陀	大宇陀	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	菟田野	菟田野	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	榛川	榛川	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	室生	室生	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	曽爾	曽爾	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	御杖	御杖	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	神末	神末	三七〇
	郡計		三七〇
宇陀	上多	上多	三七〇
	郡計		三七〇

今治四大浦　浦　計　小八下上堀江船正鍛冶小屋松師鍛八上下中川　羽島　計
尾道江江江里四　郡　浮　中中浮貝　甘崎本鍛　ヶ浦近浅浜松師深深島島　郡
町町村村村村　村村村村

| | | |

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

| | | |

上伏木　新堀　白山　高瀬　五大　大火　新伏　伊勢　藤小　中島　波浦　波浦　川崎　保内　郡

保　鼎　田　郡　本　堀　生　郡　溝　十　坂　戸　郡　溝　田　坂　田　金　島　郡　岡　坂　川　折　郡

村村村

四	白	石	小川	佐賀郡	小川	佐賀郡	三中間大五錢小記金吉白國白
四	白	石	川	佐賀郡	子田	佐賀郡	山間坂瀬河郡
四	白	石	水田川	佐賀郡	水田	佐賀郡	水田金田江瀬
四	白	石	水田

山田郡誌一覧 明日巻金花沢沼永 四 郡 計 福岡郡郡玉米伊藤田鍋羽鍋谷 江 郡 計 福金ヶ崎 村 村 村

曾代村	一、九三一
田野畑村	二、八六八
計	六二、一四〇
九戸郡	
久慈町	四、七一七
島内村	三、三二八
宇部村	二、二八一
野田村	一、七四九
山根村	三、九四三
形村	二、三四七
大川目村	二、〇二二
沢井村	一、五八一
侍浜村	四、九三五
中野村	三、六八〇
種市村	二、七二二
大野村	四、二八三
江刈村	二、〇二四
葛巻村	二、五三六
戸田村	一、四九七
伊保内村	五、〇九八
軽米村	二、九四八
江刺家村	三、〇六九
小軽米村	一、九七六
晴山村	二、五四六
米田村	三、四七六
斗米村	一、二八九
厨体村	三、〇九〇
福岡町	二、五四六
石切所村	三、四七六
御返地村	一、九七九
計	二、二八一
二戸郡	
金田一村	三、六四八
福田村	三、〇九〇
鳥越村	二、五四六
一戸町	三、四七六
浪岡村	一、九七九
小田島村	三、二八一
細部村	一、二四九
帯村	三、三〇五
浄法寺村	四、八二二
荒沢村	三、四五〇
田山村	二、一四二
計	四二、四三三
服手縣合計	七四八、二九四

青森縣

弘前市	二、六八九
青森市	二、九七七
東津軽郡	三、二六〇
大野村	二、六二二
蓬田村	二、七七一
瀬辺地村	一、六九七
油川村	三、四一三
高屋敷村	二、八一五
新城村	三、三二一
浪岡村	三、七九三
後潟村	三、三八六
蓬田村	三、四九三
平館村	三、七九三
三厩村	三、二二八
今別村	一、八七五
一本木村	二、四四三
小泊村	二、三〇三
竜飛村	二、三三三
筒木坂村	三、〇一五
横内村	三、三五六
蟹田村	二、三五九
三厩村	一、一六九
平舗村	三、三五二
計	七二、三八三
上北郡	
野辺地町	七、八三〇
横浜村	二、三三八
天間林村	五、六二〇
甲地村	四、九一一
七戸町	七、五九五
補陀館村	四、九四〇
大深内村	四、一七一
三本木村	六、〇三八
法奥沢村	四、八八一
藤坂村	二、四六七
四和村	三、七六五
百石村	四、八〇三
戸田村	三、二八四
下田村	二、五四五
三沢村	四、七五九
六ケ所村	三、二九四
計	七三、二四一
下北郡	
田名部町	五、三一一
大湊村	三、六九九
東通村	三、三八七
大畑村	一、九三〇
風間浦村	二、四五二
佐井村	二、六〇七
中里村	三、三五六
中泊村	二、六九七
小泊村	三、三〇三
鶴田村	二、三〇三
相内村	二、三三三
内潟村	三、〇一五
元村	
金木村	
嘉瀬村	
五所川原町	
小阿部村	
梅沢村	
柳川村	
板柳村	
六郷村	
鶴田村	
鶴泉村	
中川村	
七和村	
三好村	
五所川原村	
松島村	
豊田村	
篠村	
金木村	
武田村	
計	四、一五四
北津軽郡	
五所川原町	四、九三七
小阿部村	三、〇七六
梅沢村	三、一五四
柳川村	二、八八七
板柳村	四、四九三
六郷村	二、六二二
鶴田村	四、七六八
鶴泉村	二、三一四
中川村	二、七一四
七和村	二、五一六
三好村	三、〇六七
松島村	三、〇四四
豊田村	三、三七一
篠村	二、三六六
金木村	三、〇七四
武田村	三、二五六
嘉瀬村	一、七八七
瓦市村	四、七一三
計	三、二五六

中里村	三、三五六
内潟村	三、一五九
相内村	一、一五二
鶴泊村	三、六三八
小泊村	二、三八三
計	七二、三八三
上北郡	
野辺地町	七、八三〇
横浜村	二、三三八
天間林村	五、六二〇
甲地村	四、九一一
七戸町	七、五九五
補陀館村	四、九四〇
大深内村	四、一七一
三本木村	六、〇三八
法奥沢村	四、八八一
藤坂村	二、四六七
四和村	三、七六五
百石村	四、八〇三
戸田村	三、二八四
下田村	二、五四五
三沢村	四、七五九
六ケ所村	三、二九四
計	七三、二四一
下北郡	
田名部町	五、三一一
大湊村	三、六九九
東通村	三、三八七
大畑村	一、九三〇
風間浦村	二、四五二
佐井村	二、六〇七
中泊村	三、四六〇
小泊村	三、三四四
鶴田村	二、三〇三
相内村	二、三三三
内潟村	三、〇一五
元村	
金木村	
嘉瀬村	
五所川原町	
小阿部村	
梅沢村	
柳川村	
板柳村	
六郷村	
鶴田村	
鶴泉村	
中川村	
七和村	
三好村	
松島村	
豊田村	
篠村	
金木村	
武田村	
嘉瀬村	
瓦市村	
計	四、一五四
北津軽郡	
五所川原町	四、九三七
小阿部村	三、〇七六
梅沢村	三、一五四
柳川村	二、八八七
板柳村	四、四九三
六郷村	二、六二二
鶴田村	四、七六八
鶴泉村	二、三一四
中川村	二、七一四
七和村	二、五一六
三好村	三、〇六七
松島村	三、〇四四
豊田村	三、三七一
篠村	二、三六六
金木村	三、〇七四
武田村	三、二五六
嘉瀬村	一、七八七
瓦市村	四、七一三
計	三、二五六
三戸郡	
階上村	四、七〇七
櫛引村	一、九八一
計	三一、四〇五
八戸町	一五、一五五
是川村	二、三〇一
市川村	三、七二七
小中野村	七、〇八八
櫛引村	三、四五五
大館村	三、〇五八
鮫村	二、一一一
上長苗代村	四、九七三
下長苗代村	三、〇二二
北里村	三、二六七
切谷内村	二、二二二
名久井村	四、七八三
田面木村	二、八九九
福地村	三、三九五
島守村	二、二四六
豊川村	二、三八八
櫛引村	三、三四七
中野村	二、二二二
沢田村	二、六四九
名久井村	四、四八三
南部町	二、七一一
福地村	二、三一三
大向村	二、〇八九
櫛引村	三、三四七
沼宿村	二、二七九
南部村	二、二八九
東沢村	四、四九三
山田村	二、八八七
中川村	二、四六七
宮生村	三、七六五
東郷村	二、二五九
本田村	二、五五八
四郷村	二、七五九
上山村	二、九一〇
山形市	四、九四八
南村山郡	八、一三〇
米沢市	三、一六〇
計	三、八三〇
東村山郡	
天童町	六、二六〇
成生村	三、四六四
蔵増村	三、三〇四
計	四、一七九二

山形縣

計	二、一六七
遊佐村	二、〇一九
豊田村	二、三八七
計	七、二八三
南村山郡	
山形市	三、八一六
米沢市	三、二、八三〇
計	六五、九、五八七
東村山郡	
天童町	六、二六〇
成生村	三、四六四
蔵増村	三、三〇四
計	四、一七九二
北津軽郡	
五所川原町	四、九三七
小阿部村	三、〇七六
梅沢村	三、一五四
柳川村	二、八八七
板柳村	四、四九三
六郷村	二、六二二
鶴田村	四、七六八
鶴泉村	二、三一四
中川村	二、七一四
七和村	二、五一六
三好村	三、〇六七
松島村	三、〇四四
豊田村	三、三七一
篠村	二、三六六
金木村	三、〇七四
武田村	三、二五六
嘉瀬村	一、七八七
瓦市村	四、七一三
計	三、二五六
三戸郡	
階上村	四、七〇七
櫛引村	一、九八一
計	三一、四〇五
八戸町	一五、一五五
是川村	二、三〇一
市川村	三、七二七
小中野村	七、〇八八
櫛引村	三、四五五
大館村	三、〇五八
鮫村	二、一一一
上長苗代村	四、九七三
下長苗代村	三、〇二二
北里村	三、二六七
切谷内村	二、二二二
名久井村	四、七八三
田面木村	二、八九九
福地村	三、三九五
島守村	二、二四六
豊川村	二、三八八
櫛引村	三、三四七
中野村	二、二二二
沢田村	二、六四九
名久井村	四、四八三
南部町	二、七一一
福地村	二、三一三
大向村	二、〇八九
櫛引村	三、三四七
沼宿村	二、二七九
南部村	二、二八九
東沢村	四、四九三
山田村	二、八八七
中川村	二、四六七
宮生村	三、七六五
東郷村	二、二五九
本田村	二、五五八
四郷村	二、七五九
上山村	二、九一〇
山形市	四、九四八
南村山郡	八、一三〇
米沢市	三、一六〇
計	三、八三〇
東村山郡	
天童町	六、二六〇
成生村	三、四六四
蔵増村	三、三〇四
計	四、一七九二
西津軽郡	
鰺ケ沢町	四、四一一
赤石村	三、八三三
大戸瀬村	四、〇八一
深浦村	三、二八三
岩崎村	三、二六〇
相内村	二、二七三
中川村	二、五三〇
鳴沢村	三、〇四九
柴田村	二、六九一
水元村	六、八五一
木造村	三、三五一
柴田村	二、二八一
柏川村	二、八八一
稲垣村	四、〇六二
田舎館村	五、七四三
板柳村	二、九四〇
清水村	四、六四三
十三村	一、四二六
取力村	七〇、一九二
計	四、七九二
中津軽郡	
清水村	四、七九二
東平内村	六、七六三
中平内村	二、一五八
西平内村	二、七〇五
東小国村	四、一四四
横内村	一、八六二
別所村	二、四三六
蓬田村	二、九七八
計	五、〇一三
南津軽郡	
碇石町	七、四九
女鹿沢村	二、六〇八
宮本村	二、五八九
大沢村	二、五七九
野沢村	二、三四九
杉沢村	二、三一八
五郷村	三、三七一
六郷村	三、三八七
十二里村	三、三二三
常盤村	二、七一一
崎盤村	四、一三一
藤田村	三、二九一
光岡村	二、五四二
畑寺村	三、二九一
田舎館村	四、七四九
高館村	四、六四四
船沢村	二、九七一
大浦村	二、八〇七
新和村	四、五五一
藤代村	四、四三三
西目屋村	二、六二三
東目屋村	二、七四五
相馬村	三、四八六
岩木村	三、五九〇
駒越村	三、八二二
千年村	二、四六六
柳田村	二、七三八
豊田村	三、三六九
和徳村	五、三五九

[illegible]

[illegible]

[illegible]

| | | |

大聖寺町　成願寺　名田庄村　名田庄村　吉野谷村　川北村　尾口村　白峰村　鶴来町　金沢市　金沢市　金沢市

郡役所　中石郡役所　西石郡役所　上高郡役所　下大郡役所　上新郡役所　中新郡役所　下新郡役所　上田郡役所　下田郡役所　岩瀬郡役所　中郡役所　西郡役所　上郡役所　下郡役所　新郡役所　田郡役所　岩郡役所

| | | |

[illegible]

[illegible]

[illegible]

四　上下安良城　佐野中田　四郎山　村村村村村村

一　一　一　

田出　高口　同市部　新谷　深渡　粕原川川　区　合計　綾久大郡五老仁大原　鶴瀬　瀬大　能代　鍵
所羽　原羽　新郡　賀行　谷原　瀬瀬下本　郡　原利　原田　十郡万国路　五　浅沢光瀬　郡
村村　村村村

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]中木大久一八二八新幾川富月郷幾上新願天川川滝郷　塚　石本西新野矢
[illegible]郷和山陸世倉師川夾臣世上原田川原田神河田神南四合山　郡　庭　町　鎮郷郷陸臣鎮郷
村村村村村町村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村町村　村村村村村村村村村村村村村

[illegible]　四八三三一一一

[illegible]

[illegible]

[illegible]

光光交流水田改修區南古永新小盤洲岡小上船倫仙來　神　田縣新戶近万中介江幾
町　水縣　郡　木永光川渡坂西松木下島　光石登見　石　郡別市手田倉
村村村

[illegible]

[illegible]

[illegible]

四方寺　下寺　中寺　下野　野洲　野田　野尻　野村　野路　野原　野村　野村　野村

[illegible]

[illegible]

[illegible]

大加茂樹郡郡大保木中角泉組大多喜浦垣内金新玉西叶保木波見　戸狩町岡生滝郡川本島　新居郡　喜多郡生津子淵　周桑郡　歌仙間岡西井万方村村村

郡　多賀郡　米大浜湖十郡土地一
中　川川　磯大　佐岡　山田
村村村

[illegible]足千郡　郡計　下市村　境木田　井田　田中川　宮崎　口　月川郡　[illegible]郡　[illegible]手郡　[illegible]郡　山岸郡　江田村　田町　吉手井　郡　村町　村村村

| | | |

大井出大字田中今西上緒小上鳥南牧今自小野新三百崎南戸野田川
四田原野老田中市野田中市大井力士方川力力士方川力川山市野田原田鶴枝尾浦上市
町村村村

| | | |

玉水村	三、三五三	鹿本郡計	一、七〇六
山北村	三、三七一	川山村	二、五一一
水林村	二、一九三	岩野村	一、三一、二三八
桜葉村	二、七九一	鹿北村	
小田村	一、五九一	清藤村	四、七二九
花房村	三、一七四	赤星村	二、一五一
江田村	二、九二〇	梁瀬村	二、〇三〇
東郷村	二、二一八	八幡村	一、一〇六
川沿村	二、九二六	府本村	二、三一一
月名村	一、五八一	平井村	四、七一二
玉名村	一、九六四	賢木村	四、七九三
石貫村	一、八〇一	南関町	二、五三六
米野岳村	二、〇八五	春日村	二、五三四
服部村	二、五五三	緑川村	三、六四一
大尾村	二、九六六	砥用村	二、九六六
原下村	二、五五三	大木村	二、〇七一
富田村	二、〇八五	豊福村	二、五三四
来民村	一、八〇一	竹迫村	二、一七九
横島村	一、九六四	平原村	二、二一三
千丁村	二、五八一	八代郡計	一、二〇六
内田村	二、二八八	八代町	一、一〇〇
米田村	二、九二六	龍北村	二、五一一
中富村	三、一七四	上松求麻村	二、一八九
三玉村	二、二一〇	下松求麻村	二、一七七
六郷村	一、五九一	福田村	二、六九〇
廣見村	二、七九一	小糸田村	二、一八三
三嶽村	二、九一三	白野村	三、〇七八
平小城村	二、三一一	旗嶋村	二、一七二
八幡村	二、六三二	中島村	二、〇七八
菊池郡計	一、六三二	朝日村	二、六二五
旭野村	二、二一四	白川村	二、五九一
河原村	二、九八七	滝名村	三、〇八五
水源村	二、〇五〇	名連川村	一、一〇六
道間村	二、二一四	滝川村	一、一〇六
龍門村	二、二一七	越村	一、一〇六
碧城村	二、二一〇	水越村	一、一〇六
城北村	二、二一〇	秋村	六、三四
植木村	二、二一〇	豊野村	九、四九
田原村	二、二一〇	陳坂村	七、〇〇七
山本村	二、二一〇	小坂村	六、〇〇五
田底村	二、二一〇	下益城郡計	二、八一六
吉松村	二、二一〇	豊福村	三、四一三
山東村	二、二一〇	豊川村	四、四〇三
櫻井村	二、二一〇	松橋町	四、五三九
蔦形村	二、二一〇	海東村	三、七五三
山内村	二、二一〇	中山村	四、五八六
大道村	二、二一〇	豊野村	六、六五五
稲田村	二、二一〇	年爾村	三、五八三
来民村	二、二一〇	守富村	五、一六三
撫間村	二、二一〇	東砥用村	四、五七四
米野岳村	二、二一〇	四砥用村	六、六六四
千田村	二、二一〇	小川村	三、八五八
内田村	二、二一〇	河江村	三、五四八
米田村	二、二一〇	小野部田村	二、二八四
中富村	二、二一〇	限庄町	四、五三九
三玉村	二、二一〇	豊福村	四、四二〇
六郷村	二、二一〇	豊川村	三、四〇三
廣見村	二、二一〇	杉上村	二、八四一
三嶽村	二、二一〇		五、一六三
平小城村	二、二一〇		
八幡村	二、二一〇		

杉合村	四、八六八	菱北郡計	一、七一七
豊田村	七、九一七	樋水村	三、一四〇
八代郡計	四、六七九	日奈久町	二、七五三
下松求麻村	一、一〇六	二見村	二、二一四
上松求麻村	二、一二一	田浦村	二、二一四
福田村	三、〇二一	佐敷町	二、二一四
白糸村	二、六九〇	湯浦村	二、二一四
名連川村	二、一七七	津奈木村	二、二一四
滝川村	三、〇八八	水俣村	二、二一四
白野村	二、一八三	久木野村	二、二一四
旗嶋村	二、一七二	大野村	二、二一四
中島村	二、〇七八	吉尾村	二、二一四
御船村	二、六二五	百済来村	二、二一四
安富村	二、五九一	球磨郡計	六、九一七
廣見村	二、六三四	人吉町	四、八六八
松橋町	三、七五三	西一村	四、六七九
豊野村	四、五八六	武田村	二、五二一
中山村	四、五八六	免田村	二、〇二〇
豊野村	六、六五五	多良木村	三、九四五
年爾村	三、五八三	瓦木村	三、八四四
守富村	五、一六三	黒肥地村	二、二一〇
東砥用村	四、五七四	湯前村	三、二八二
四砥用村	六、六六四	須恵村	二、二一〇
小川村	三、八五八	大瀬村	一、一〇〇
河江村	三、五四八	渡田村	二、二一〇
小野部田村	二、二八四	鹿江村	二、二一〇
限庄町	四、五三九	山田村	二、二一〇
豊福村	四、四二〇	岡原村	二、二一〇
豊川村	三、四〇三	川内村	二、二一〇
杉上村	二、八四一	西湖村	二、二一〇
	五、一六三		

[illegible]

[illegible]

[illegible]

吉松村	三、六二五
牧園村	六、五五六
西諸山村	三、二二五
東諸山村	七、〇八五
福山村	八、〇三五
敷根村	五、〇五〇
國分村	八、一七三
西國分村	一〇、六四一
東國分村	六、七七三
清水村	五、六〇七
計	一二四、四六八
肝屬郡	
花岡村	四、三六三
新城村	二、九一九
鹿屋村	一一、五七二
高隈村	二、九五八
百引村	三、二六〇
姶羅村	四、九三六
內之浦村	五、二五六
大姶良村	七、〇〇四
高山村	一〇、〇一四
西串良村	七、七三九
東串良村	五、八八七
垂水村	一六、一八五
牛根村	五、九四二
佐多村	六、〇三六
大根占村	七、六一六
小根占村	六、九六六
田代村	二、七二〇
計	一一、三七三
囑吟郡	
恒吉村	三、六六六
財部村	八、五五〇
末吉村	一二、九一一
市成村	二、五四三
岩川村	五、七五五
大崎村	八、六四〇
野方村	二、八七二
東志布志村	一一、七六五
西志布志村	六、二七七
月野村	二、三九七
松山村	四、一四四
計	六九、五二〇
熊毛郡	
北種子村	一二、八五三
中種子村	七、九〇〇
南種子村	六、四〇〇
上屋久村	六、九三四
下屋久村	四、四七一
計	三八、五五八
金津部村	
久仁村	有川上屋村
伊津部村	大浦村
小宿村	知名瀬村
朝仁村	根瀬部村
小浦村	伸勝村
知名瀬村	外里村
根瀬部村	中金久村
伸勝村	大金久村
有川上屋村	佐佐川上仁村
計	九、九三四
聯合	七、七二〇
笠利村	八、五五〇
用利村	一二、九一一
邊留村	二、五四三
須野村	五、七五五
宇宿村	八、六四〇
萬屋村	二、八七二
手花部村	一一、七六五
澤德村	六、二七七
瀧尾村	二、三九七
赤木名村	四、一四四
用安村	六、九五二
節田村	
和平村	
池城村	
嘉鄕村	
國頭村	
櫻島村	
桜島村	
姶良郡	
加治木村	
蒲生村	
宇土村	
湯之浦村	
古江村	
名瀬村	
佐多村	
大根占村	
小根占村	
田代村	
計	
囑吟郡	
恒吉村	

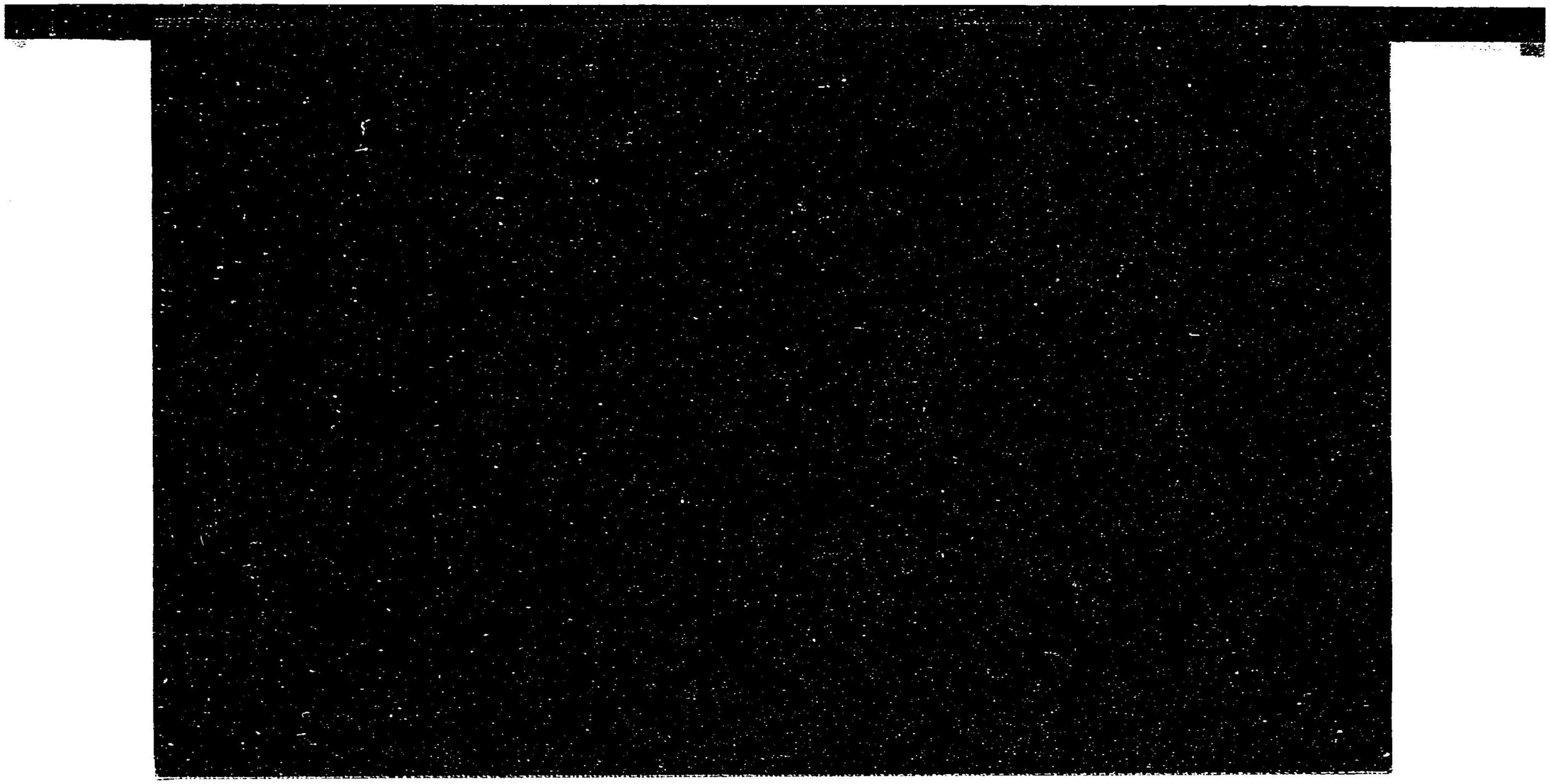
西國分村	四、九二一
聯合	
花岡村	六、六七〇
天城村	
鹿屋村	
高隈村	
百引村	
姶羅村	
內之浦村	
大姶良村	
高山村	
西串良村	
東串良村	
垂水村	
牛根村	
佐多村	
大根占村	
小根占村	
田代村	
計	
囑吟郡	
恒吉村	
財部村	六、六八五
末吉村	
市成村	
岩川村	
大崎村	
野方村	
東志布志村	
西志布志村	
月野村	
松山村	
計	
熊毛郡	
北種子村	
中種子村	
南種子村	
上屋久村	
下屋久村	
計	
金津部村	
久仁村	
伊津部村	
小宿村	
朝仁村	
小浦村	
知名瀬村	
根瀬部村	
伸勝村	
有川上屋村	
大浦村	
外里村	
中金久村	
大金久村	
佐佐川上仁村	
聯合	一〇、三八八
笠利村	一一、八九九
用利村	
邊留村	
須野村	
宇宿村	
萬屋村	
手花部村	
澤德村	
瀧尾村	
赤木名村	
用安村	
節田村	
和平村	
池城村	
嘉鄕村	
國頭村	
櫻島村	
桜島村	
姶良郡	
加治木村	
蒲生村	
宇土村	
湯之浦村	
古江村	
名瀬村	
佐多村	
大根占村	
小根占村	
田代村	
計	
囑吟郡	
恒吉村	

西國分村	四、九二一
聯合	
花岡村	六、六七〇
天城村	
鹿屋村	
高隈村	
百引村	
姶羅村	
內之浦村	
大姶良村	
高山村	
西串良村	
東串良村	
垂水村	
牛根村	
佐多村	
大根占村	
小根占村	
田代村	
計	
囑吟郡	
恒吉村	
財部村	六、六八五
末吉村	
市成村	
岩川村	
大崎村	
野方村	
東志布志村	
西志布志村	
月野村	
松山村	
計	
熊毛郡	
北種子村	
中種子村	
南種子村	
上屋久村	
下屋久村	
計	
金津部村	
久仁村	
伊津部村	
小宿村	
朝仁村	
小浦村	
知名瀬村	
根瀬部村	
伸勝村	
有川上屋村	
大浦村	
外里村	
中金久村	
大金久村	
佐佐川上仁村	
聯合	七、七二〇

| | | |

| | | |

| | | |

明治三十七年十二月　廣島　市町村別現在人口（北海道）

| | | |